

令和5年度

四万十市まち・ひと・しごと創生会議

[基本目標1] 地産外商により安定した雇用を創出する

第1回 四万十にしとさ 利

[基本目標3] 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

「第2期」
四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略
令和2年度～令和6年度

ハタカラ
～ハタの魅力を移住者・協力隊カラー～
オンライン移住体験ツアー

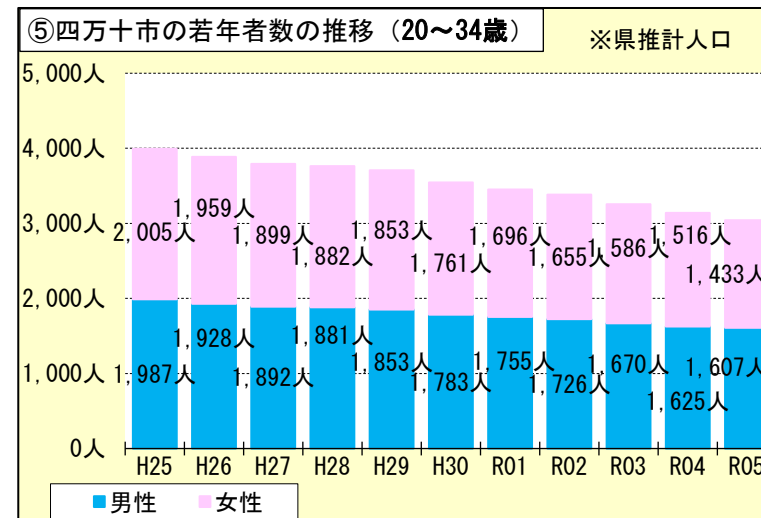
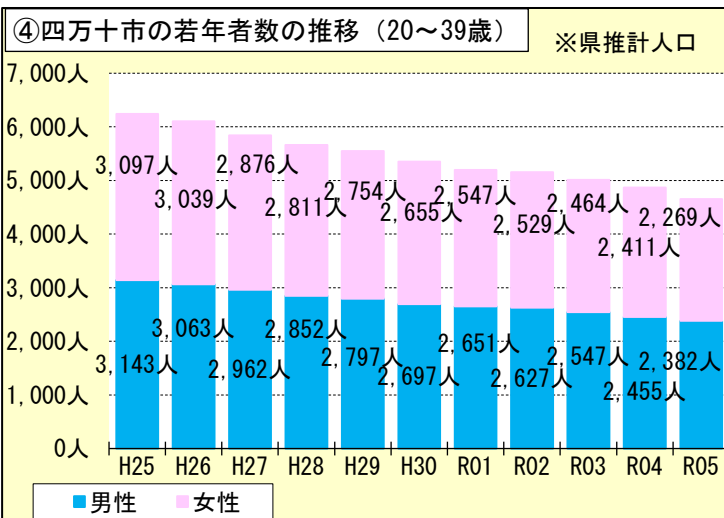
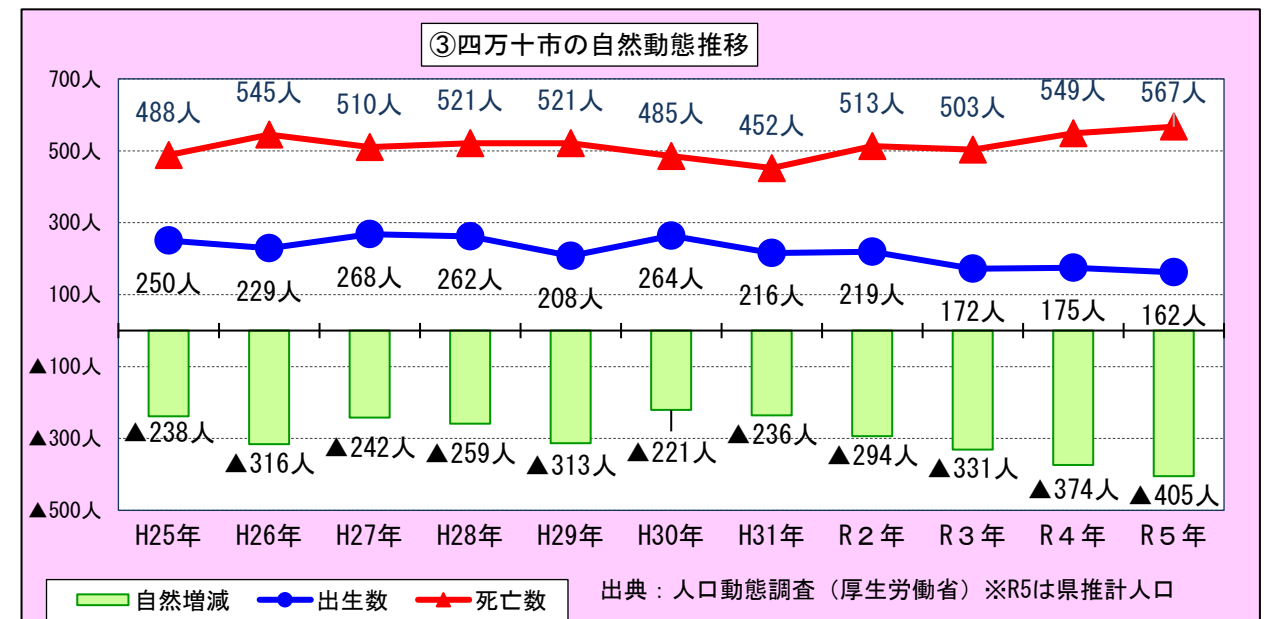
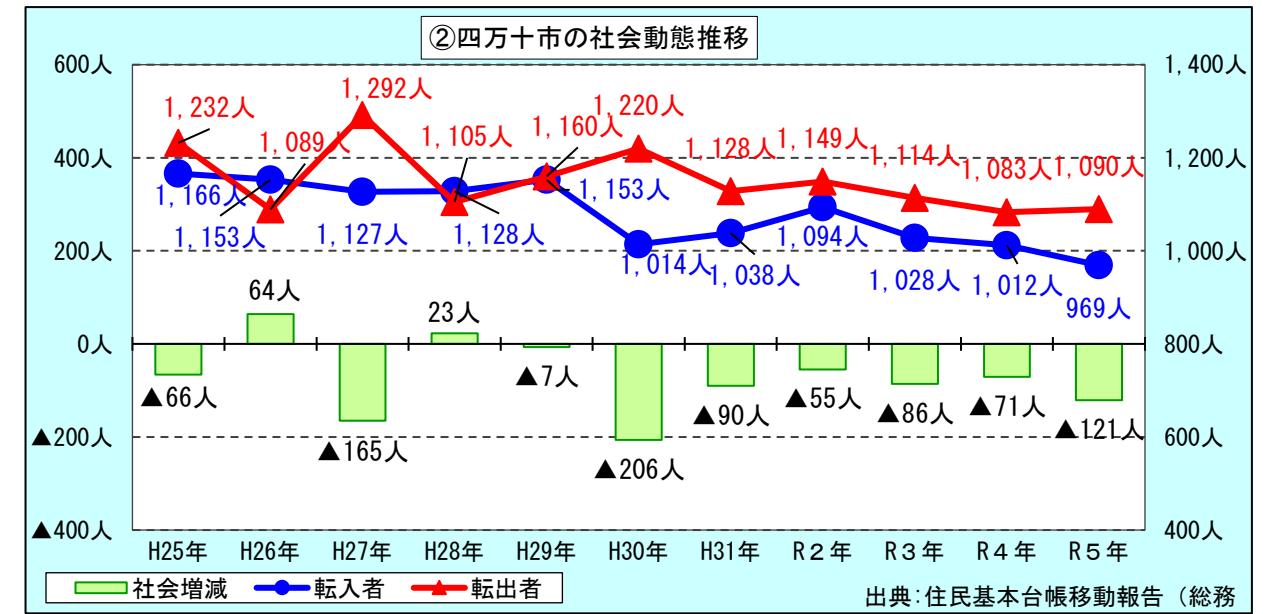
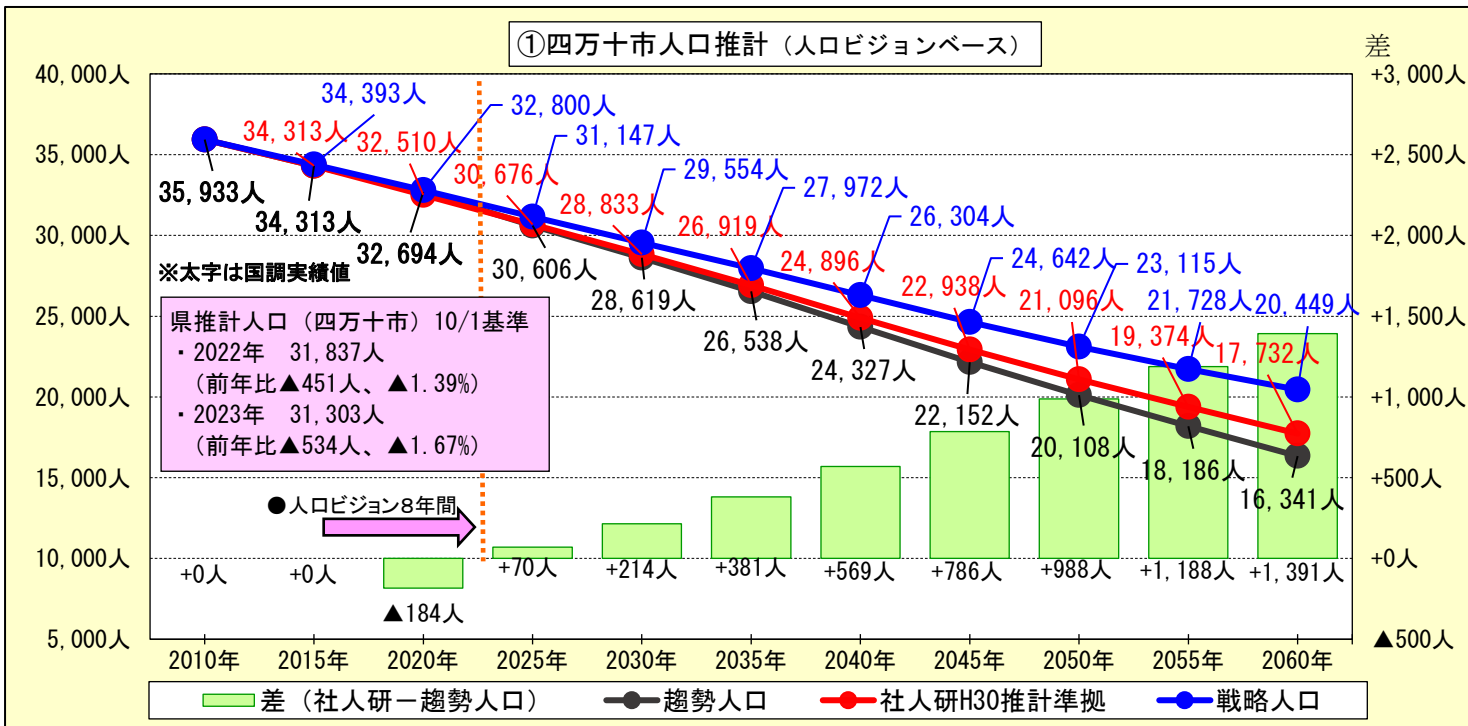
[基本目標2] 新しい人の流れをつくる

[基本目標4] 地域に合った小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民のくらしを守る

- 1 四万十市の人口等
- 2 四万十市の産業状況等
- 3 令和5年度の主な取り組み
- 4 第2期総合戦略の改訂（案）

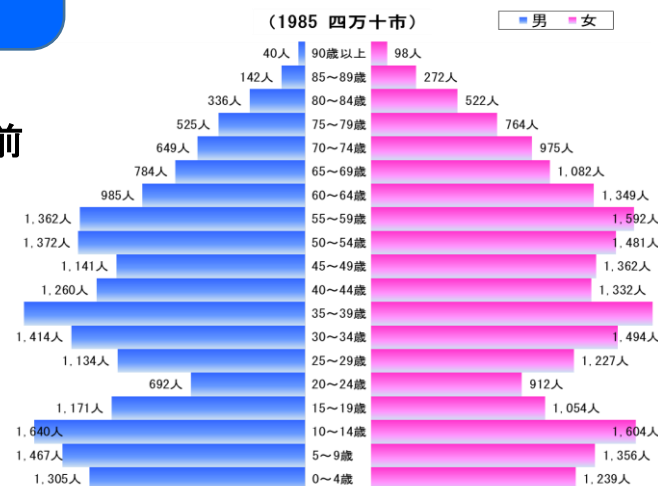
1 四万十市の人口等①

1 四万十市の人口移動等

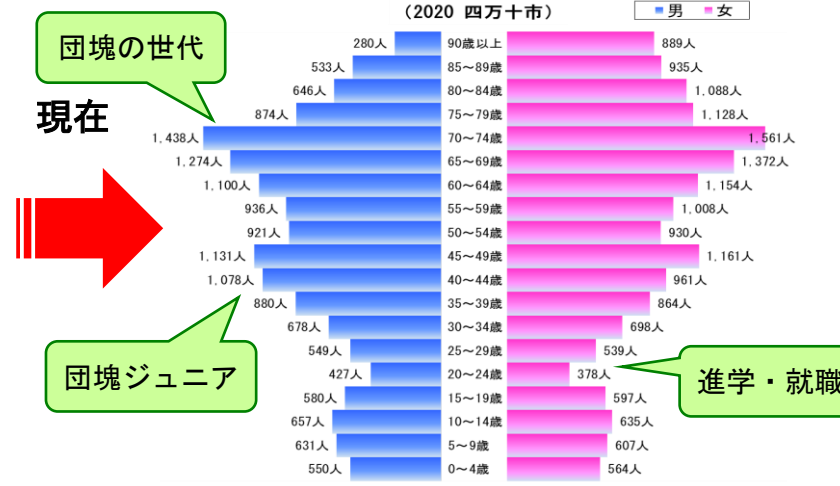


2 四万十市人口ピラミッド

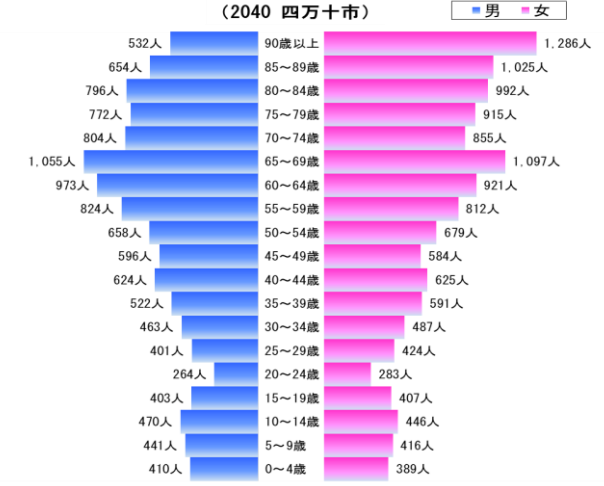
過去
35年前



団塊の世代
現在

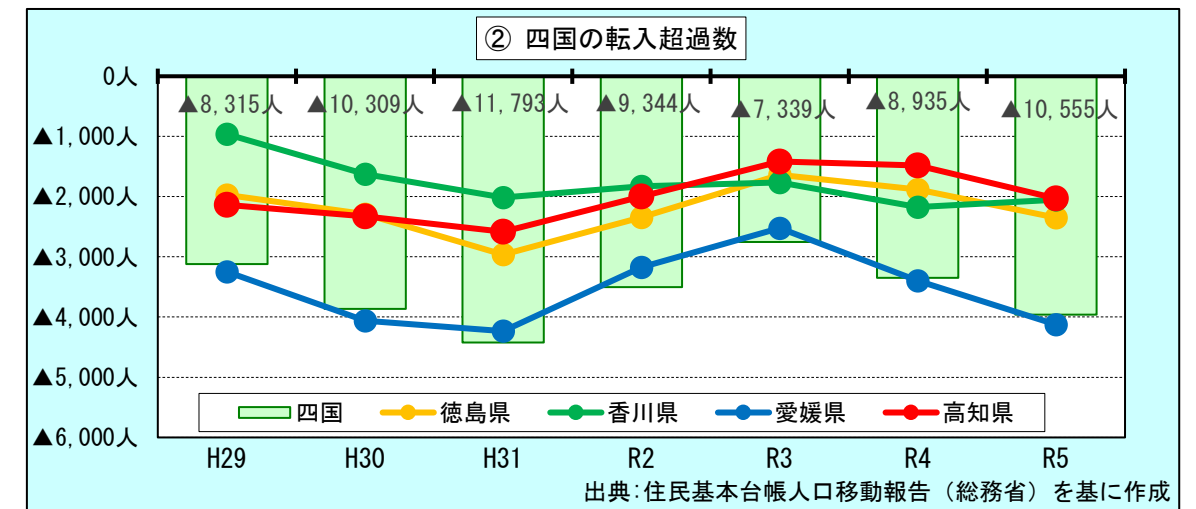
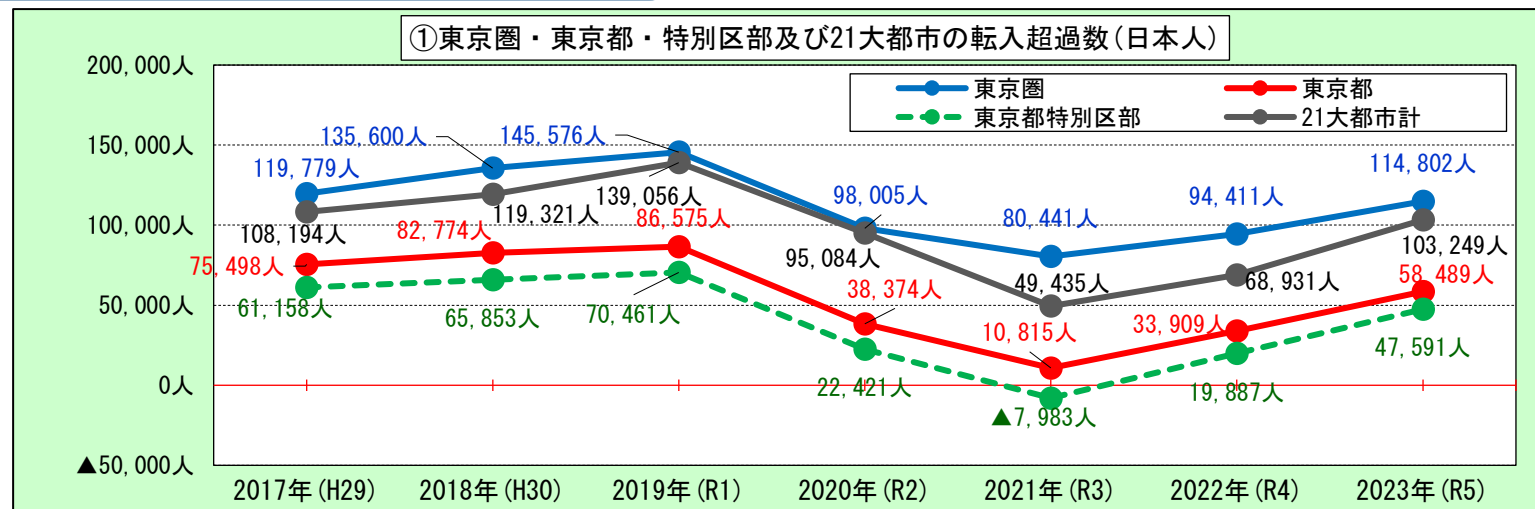


未来
20年後

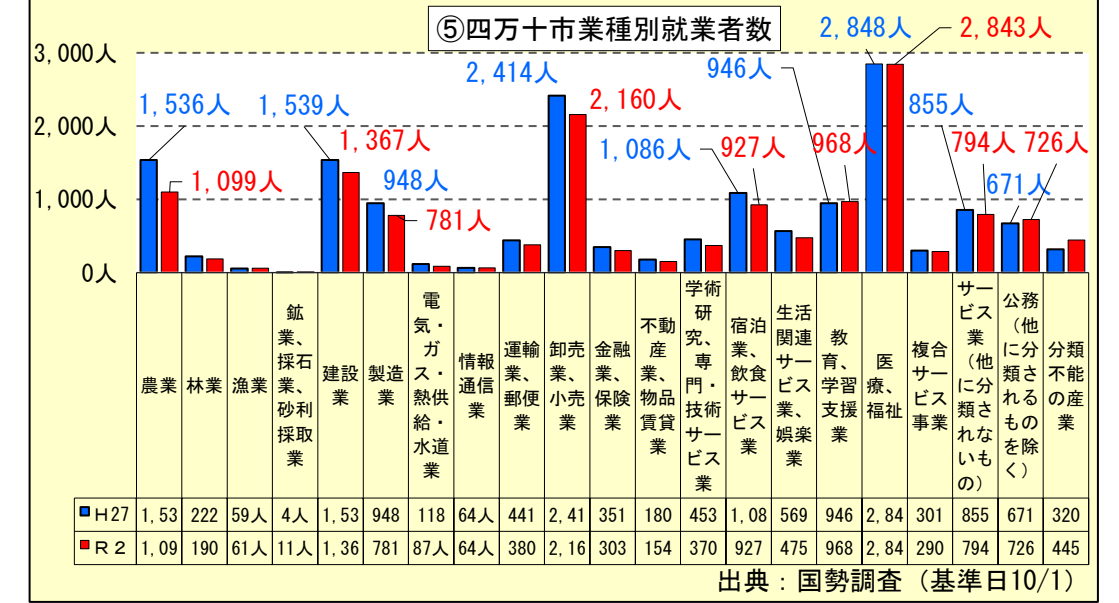
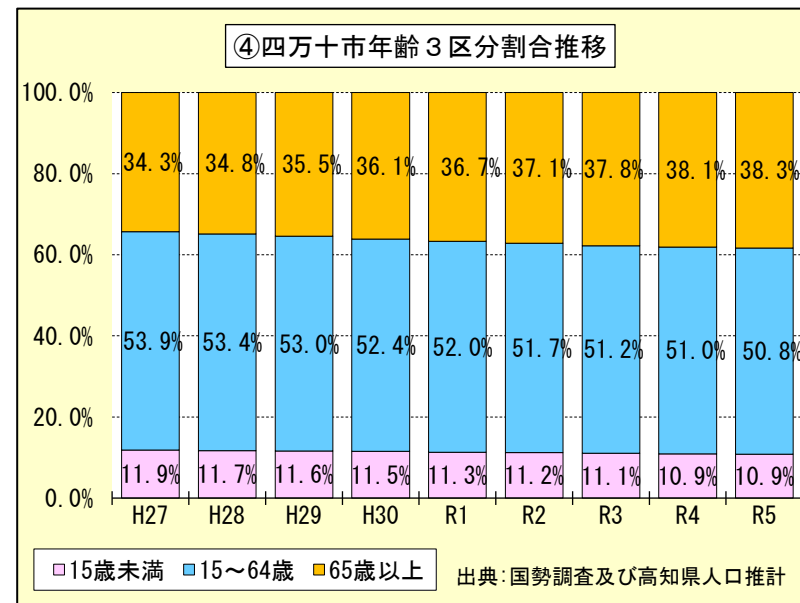
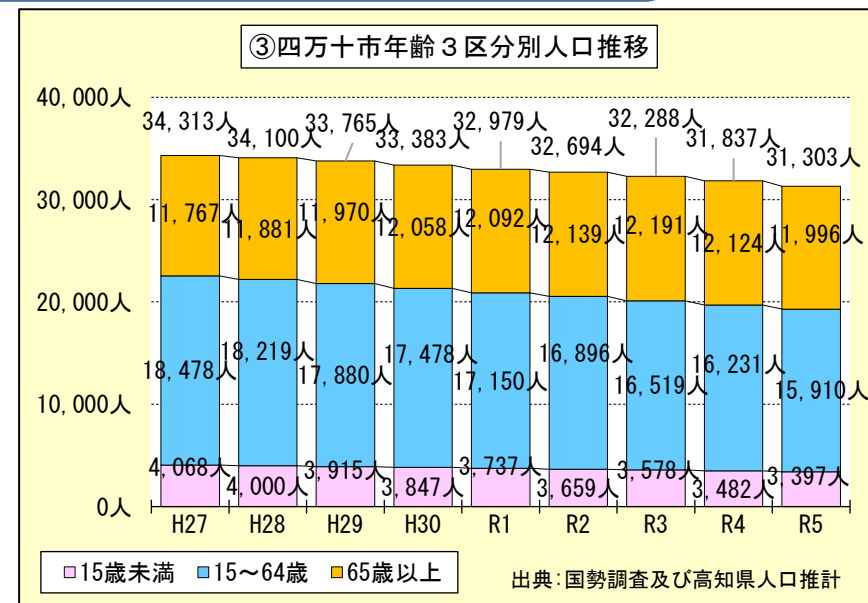


1 四万十市の人口等②

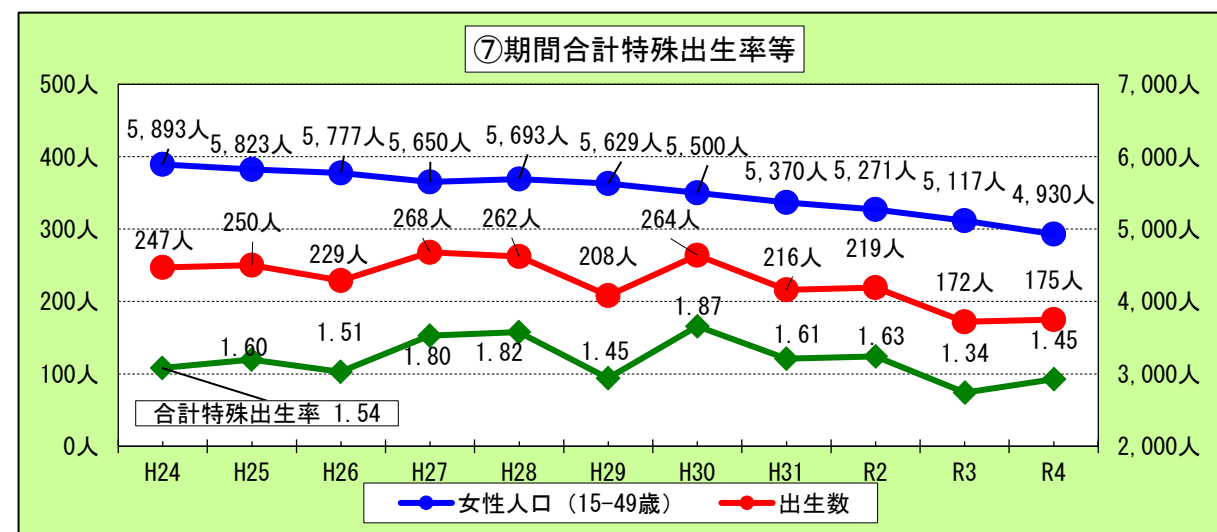
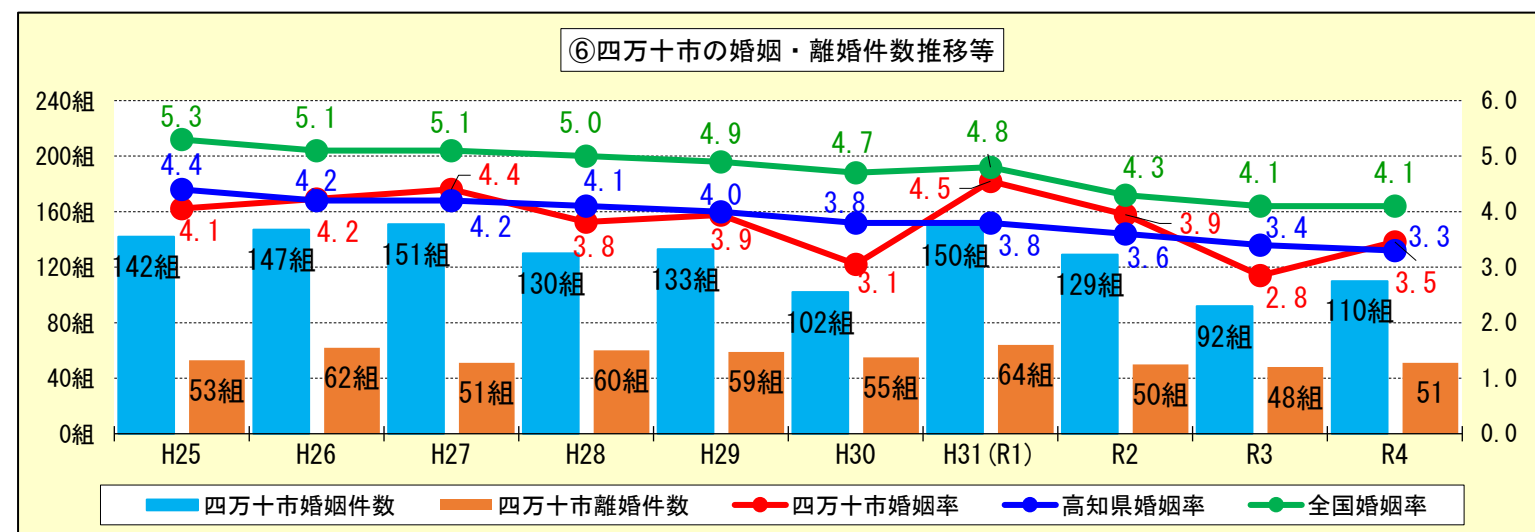
3 東京圏・四国等の転入超過推移



4 生産年齢人口と就業者数

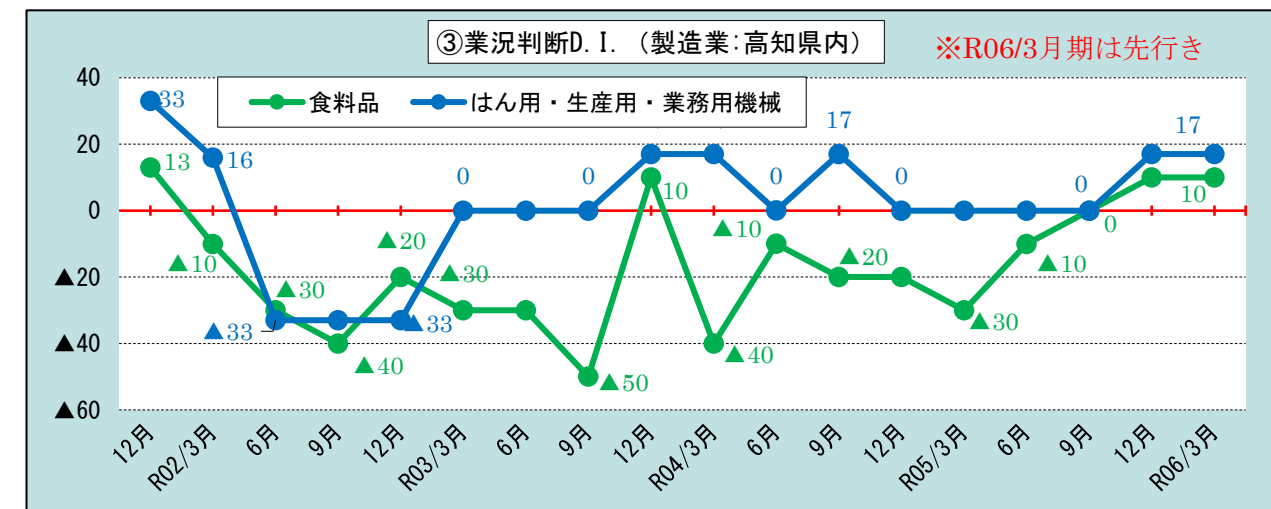
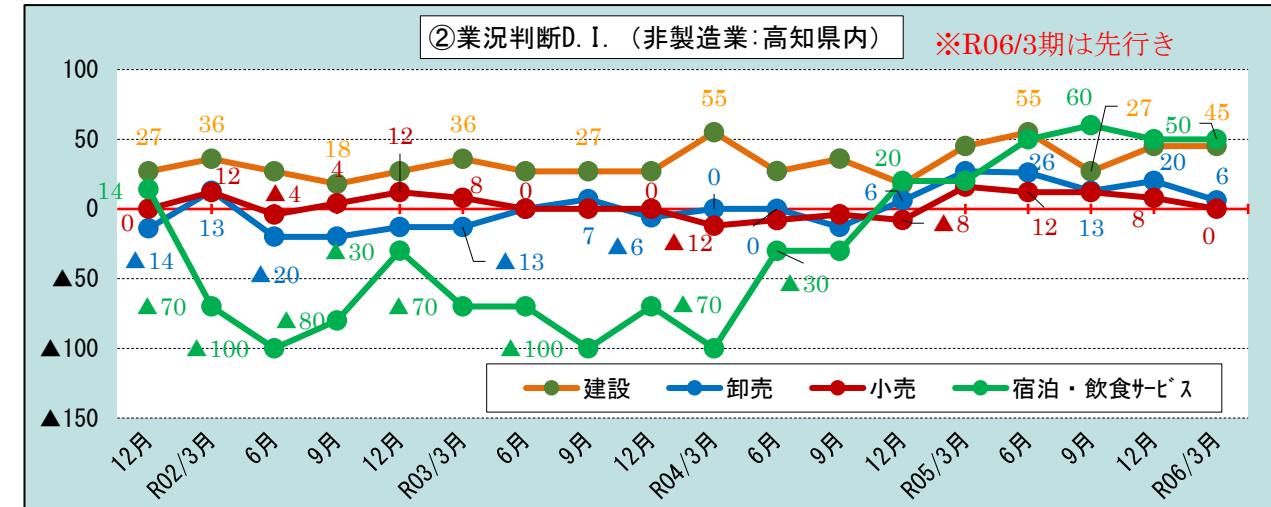
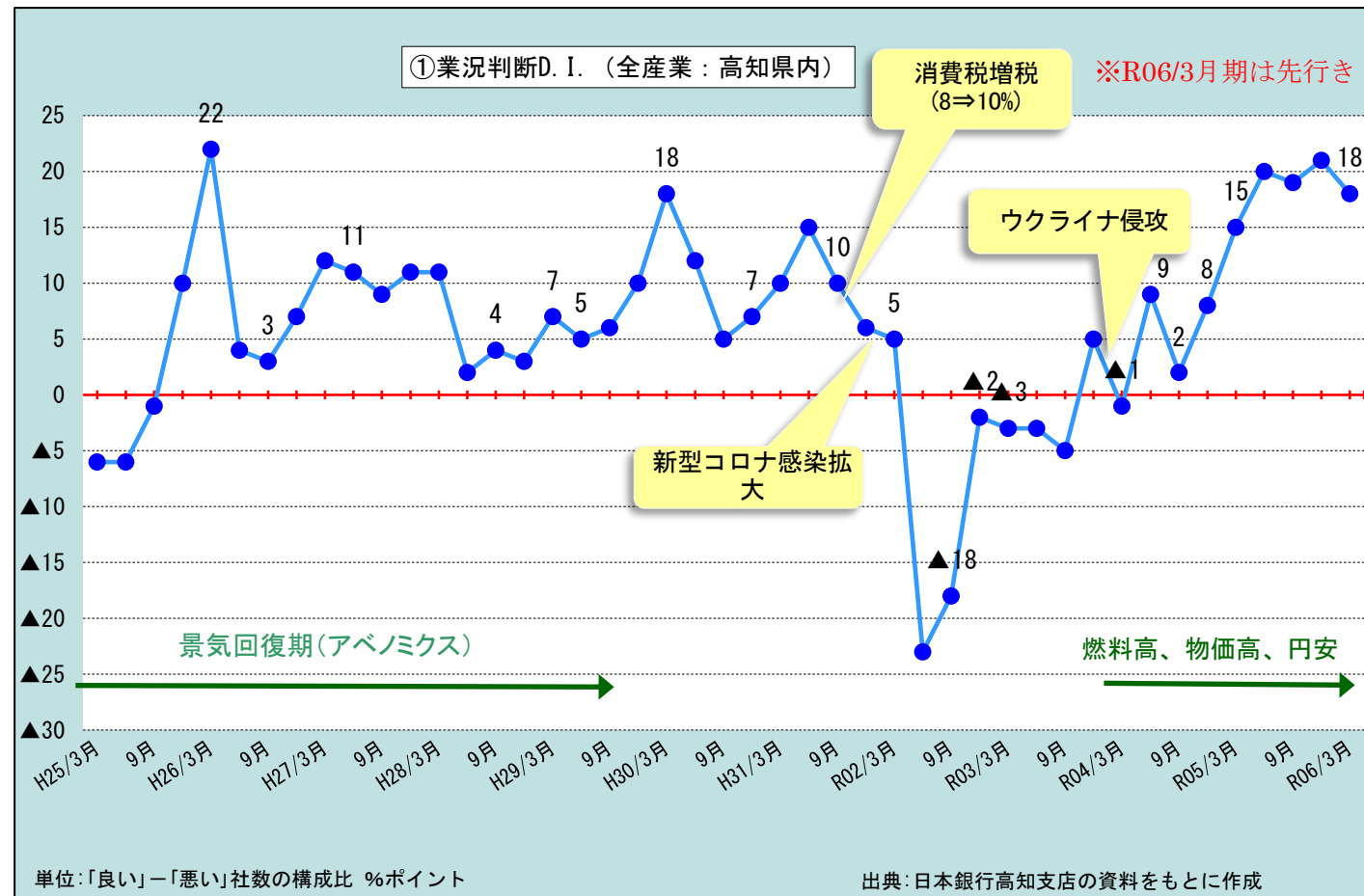


5 婚姻・離婚及び期間合計特殊出生率

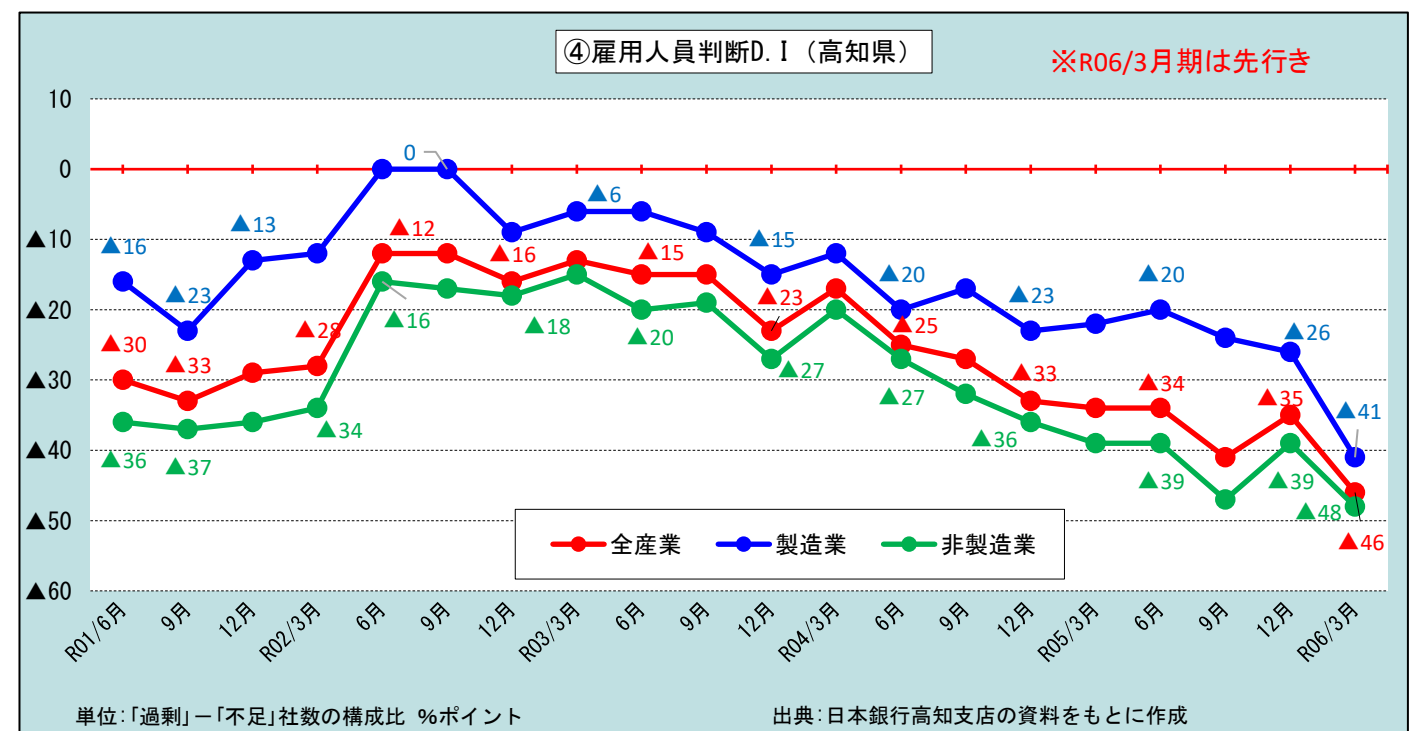
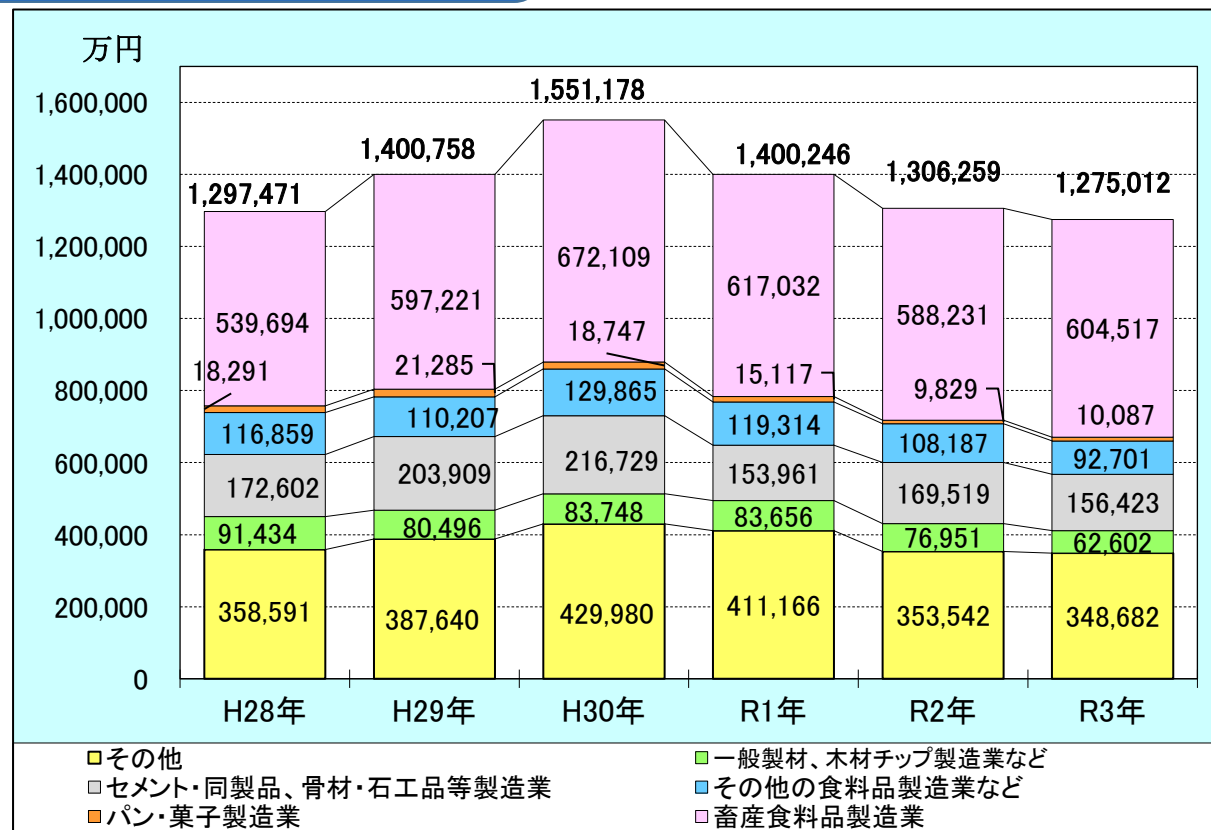


2 四万十市の産業状況等①

1 高知県内の業況判断等

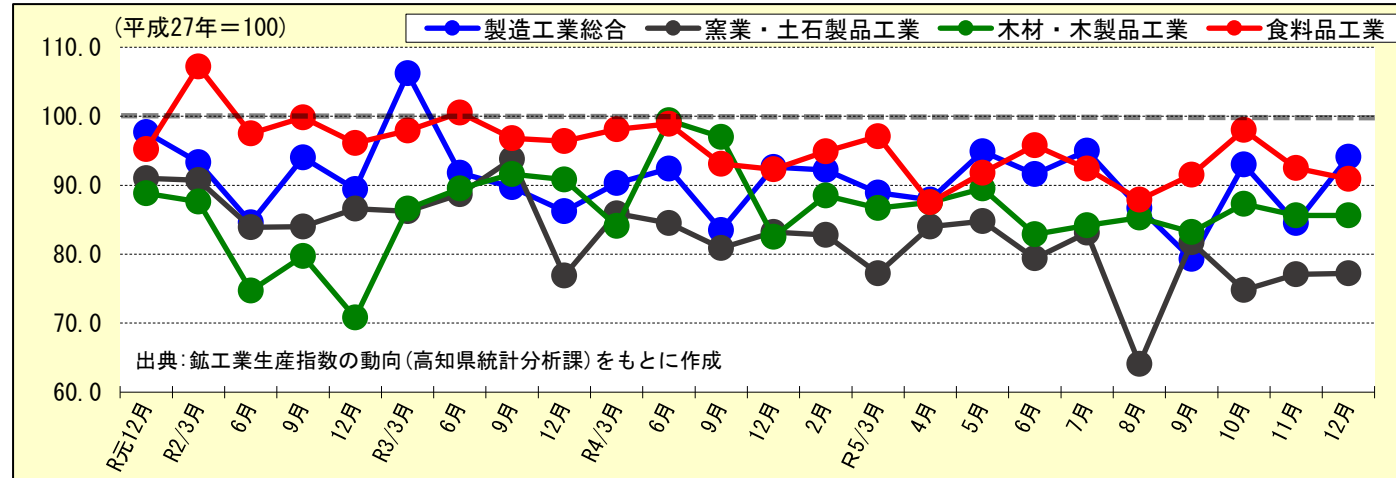


2 四万十市製造品出荷額等

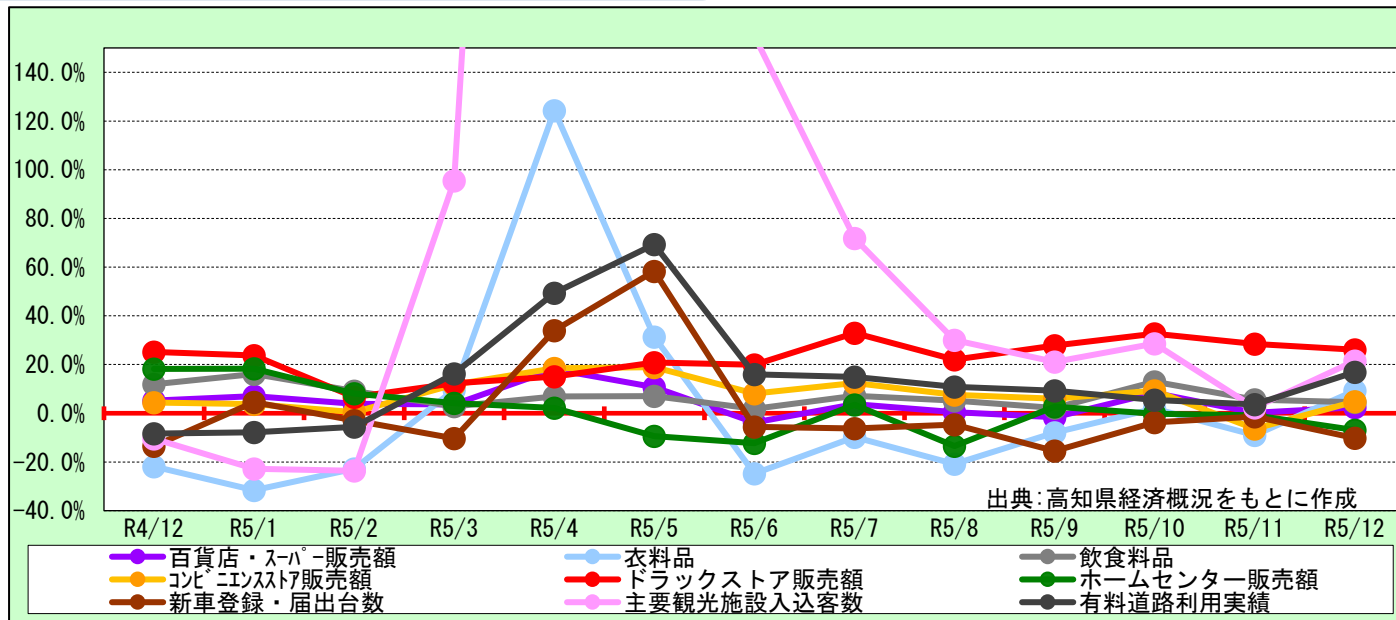


2 四万十市の産業状況等②

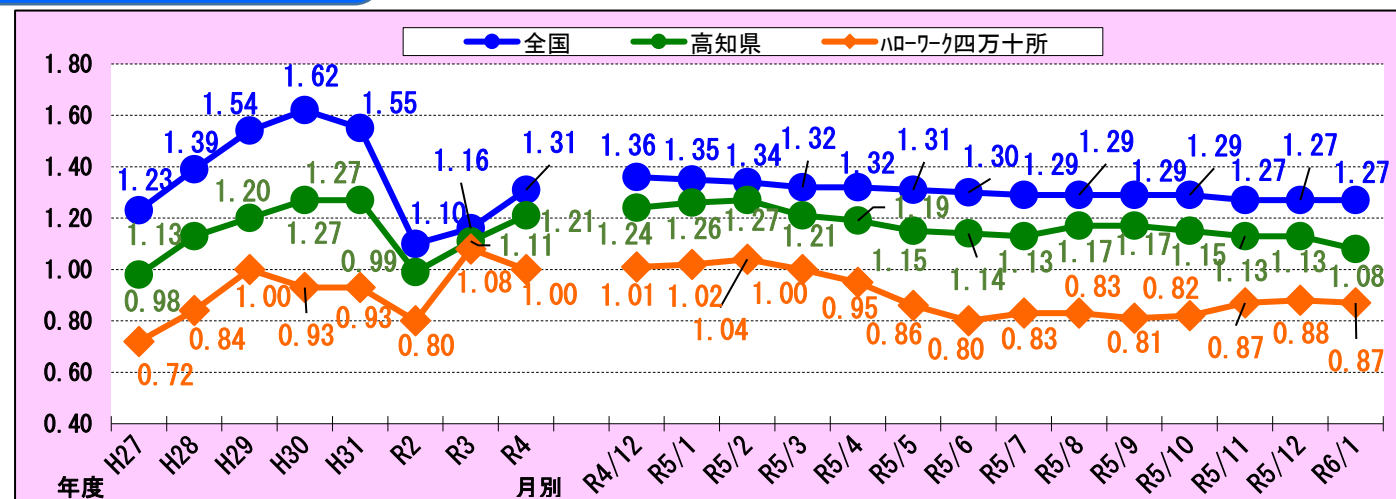
3 高知県鉱工業統計指数 (季節調整済指数)



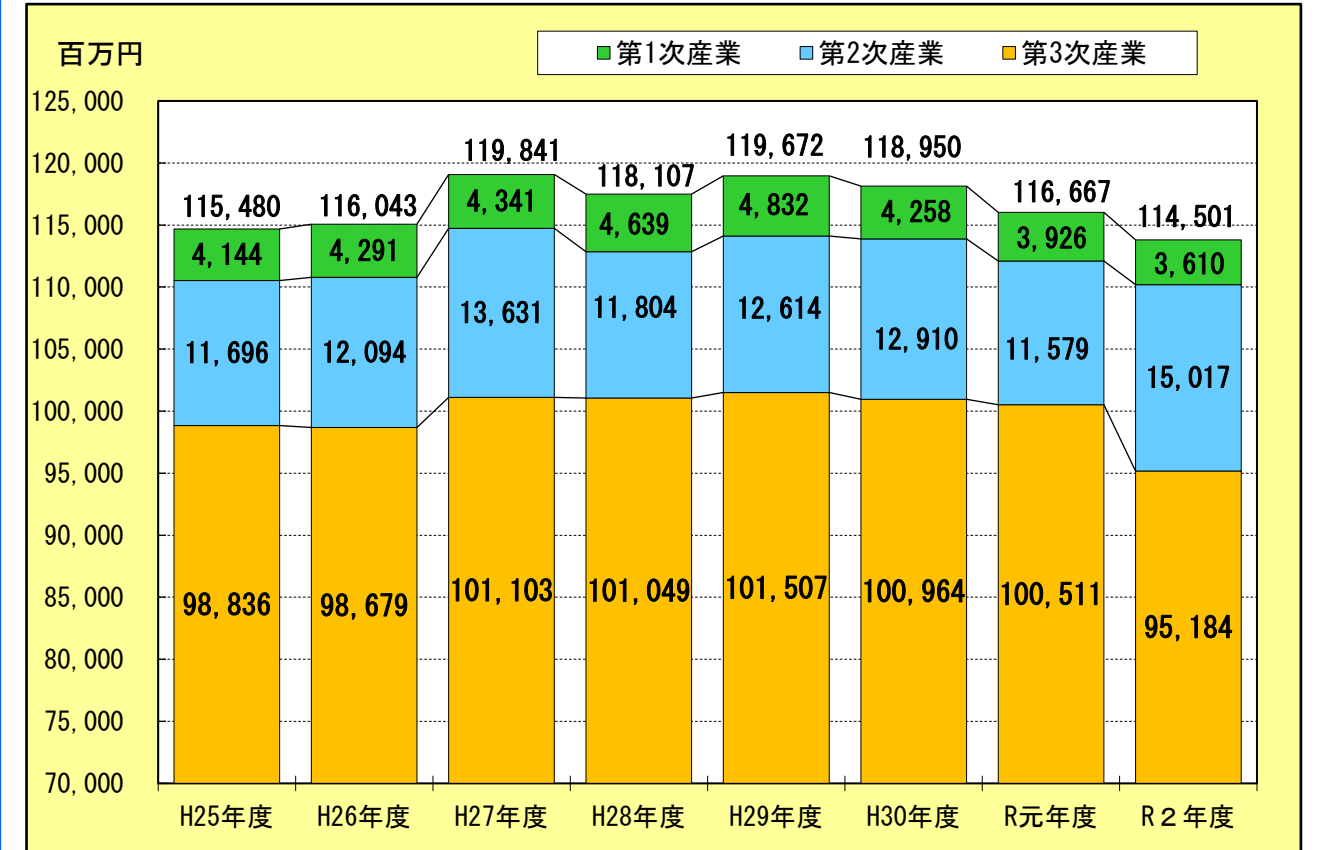
4 県内の経済概況 (消費: 令和元年同月比)



6 有効求人倍率



5 市内総生産額



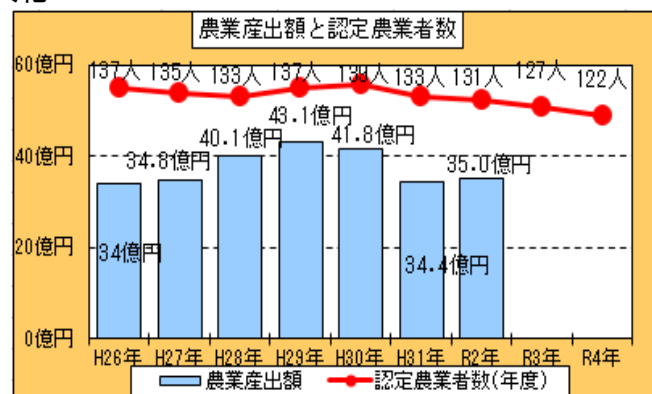
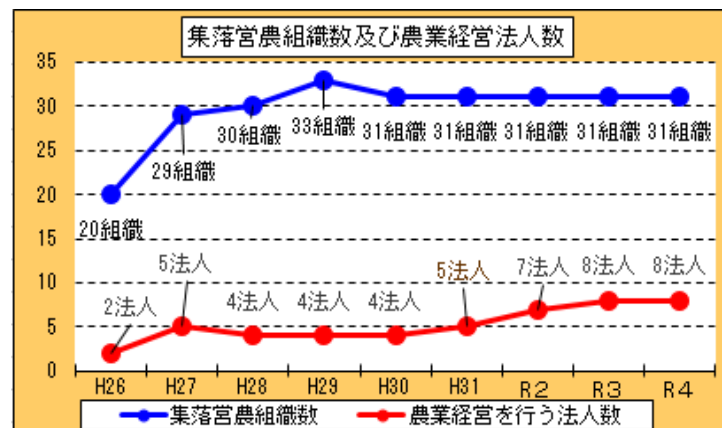
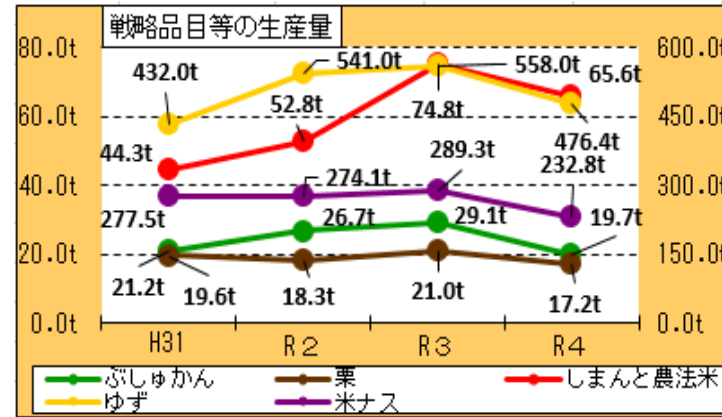
令和2年度 市町村経済統計の概要

	令和2年度	元年度
1. 市町村内総生産と経済成長率	2兆3,543億円 (-4.5%)	2兆4,663億円 (-0.3%)
2. 市部・郡部別の総生産額と経済成長率	・市部 1兆9,732億円 (-4.8%) ・郡部 3,810億円 (-3.2%)	・市部 2兆725億円 (-0.6%) ・郡部 3,938億円 (+1.1%)
3. 市部・郡部別の総生産額の構成比	・市部 83.8% ・郡部 16.2%	・市部 84.0% ・郡部 16.0%
4. 総生産額が1,000億円を超える市町村	・高知市 1兆1,496億円 (-5.3%) (※県内総生産の48.8%) ・南国市 1,982億円 (-1.9%) ・四万十市 1,145億円 (-1.9%)	・高知市 1兆2,134億円 (-0.4%) (※県内総生産の49.2%) ・南国市 2,020億円 (+1.0%) ・四万十市 1,167億円 (-1.9%)

3 令和5年度の主な取り組み (1/4)

●基本目標1 『地産外商により安定した雇用を創出する』

分野	令和5年度	令和6年度(予定)
農業分野	<p>★戦略の柱1 産地としての維持・強化</p> <p>1 ぶしゅかんの産地づくり【連携 AP3・農 AP1⇒資料2 P2、P9】</p> <p>①ぶしゅかん産地化・普及推進事業 【継続】新規定植(苗木代の補助)、防護柵の設置支援(柵設置補助)、現地検討会、各種商談会等による販路開拓・販売促進活動を実施 新植面積 H30: 10.9ha→R4: 14.9ha 生産量 H30: 28.1t→R5: 40.5t 【下半期】県内量販店等での販売促進活動、剪定講習会、新規定植補助、防護柵設置補助</p> <p>2 栗の産地再生【連携 AP3・農 AP3⇒資料2 P2、P9】</p> <p>①栗暮プロジェクト 【継続】実証農園運営(農業公社へ委託)水田からの転換・新改植推進(苗木代の補助等) 栽培面積 H30: 48ha→R5: 60.2ha 生産量 H27~30 平均 23.5t→R5: 18.0t</p> <p>3 有望品目の産地強化【農 AP4・5⇒資料2 P9、P10】</p> <p>①米ナスの振興 【継続】道の駅でのナスフェス開催</p> <p>②わさび実証実験2作目管理</p> <p>4 環境保全型農業の推進【農 AP7⇒資料2 P10】</p> <p>①環境保全型農業直接支払交付金事業 【継続】有機農業、カバークロープ</p>	<p>ぶしゅかんの産地化・普及推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規定植を促進に向けた苗木代補助等の継続 ・品質向上・収量増に向けた栽培管理・防疫の指導 ・各種商談会等への参加による新たな販路開拓 ・認知度向上(ブランド化)に向けた販促活動 ・地域おこし協力隊(ぶしゅかん振興1名)を活用 <p>栗の普及推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栗暮プロジェクト(栗園モデル事業・産地化促進補助(苗木補助)・水田転換推進事業(平場新植推進)) <p>米ナスの活性化・販路開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・露地作付面積日本一米ナスを活用した地域活性化事業・販路開拓、広告宣伝等実施 <p>わさび栽培実証実験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの検証・総括 <p>環境保全型農業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境保全型農業直接支払交付金事業及び有機農業等総合支援事業(市内産畜産堆肥購入等補助)への取組 <p>しまんと農法米の普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏や関西方面への販売促進活動 ・認知度向上・ブランド化の推進 ・地域おこし協力隊(農業振興1名)を活用 <p>新規就農者の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者育成総合対策事業(研修支援、経営開始資金、及び農業次世代人材投資資金等の活用) ・都市部(東京・大阪)での就農相談会への参加 ・園芸施設整備への支援 ・レンタルハウス整備事業・園芸ハウス整備事業
	<p>★戦略の柱2 地元農畜産物の利用・販売促進</p> <p>1 ブランド化の推進【連携 AP3・農 AP16⇒資料2 P2、P12】</p> <p>①しまんと農法米普及促進事業 【継続】首都圏や高知市内のフェアに出展、旅館組合、飲食店及び保育所等への販売促進 【下半期】全国交流物産展 in 新橋、土佐の豊穰祭、中村小学校、具同小学校での学習活動 しまんと農法米の生産拡大: 生産量 H30: 33.2t→R5: 30.9t</p>	<p>農地の利用調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域計画(目標地図作成含む)の策定(16地区) ・農地の維持・利用促進 ・中山間地域等直接支払交付金・多面的機能支払交付金の活用 <p>物価高騰対策支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ①米生産者経営意欲向上支援(米農家) ②農業用資材価格高騰対策支援(米農家以外) ③飼料高騰対策支援(畜産農家)
	<p>★戦略の柱3 担い手の確保・育成</p> <p>1 新規就農者の確保・育成【農 AP9、10・AP20~24⇒資料2 P11~13】</p> <p>①新規就農者等への支援、集落営農組織化、法人化の支援 【継続】研修生手当、受入農家等研修補助金の交付(中村: 新規2人、継続2人、西土佐: 新規1人、継続1人)、新規就農者育成総合対策事業(経営開始資金等の交付)、集落営農組織の広域連携化・法人化への誘導、地域営農支援事業(雇用確保支援、機械購入費等の助成) 【下半期】農業基礎講座、県外での就農相談会、集落営農組織の広域連携組織設立(中村)</p>	
	<p>★戦略の柱4 農地の利用促進</p> <p>1 農地の利用調整【農 AP25、27⇒資料2 P13、P14】</p> <p>①人・農地プラン 【継続】地域計画の策定準備(令和6年度末までの期限)</p> <p>②農地中間管理事業 【継続】市内全域での中間管理事業実施に向けた農地の掘り起こし</p> <p>③その他の取り組み 【継続】農地利用状況確認(農地パトロールなど)</p>	



★戦略の柱1 四万十の山づくり

1 長期視点に立った産地づくり【林AP2⇒資料2 P15】

①森林経営管理制度(森林環境譲与税)

【継続】森林所有者の意向・林況調査(中村地域:中筋、西土佐地域:西ヶ方)、幡多地域森づくりセンターによる集積計画案等の作成、未整備森林の整備(中村地域:後川、西土佐地域:奥屋内)

【下半期】意向調査:(中村478.48ha、西土佐128.57ha)、林況調査等:(中村230.02ha、西土佐811.77ha)、

作業道開設:(中村3,126m(9,975千円))

2 長伐期施業の推進【林AP5~7⇒資料2 P15、P16】

①市有林整備事業

【継続】市有林を活用した森林整備(長伐期)、協働の森事業など

3 林業事業体・担い手育成確保事業【林AP9⇒資料2 P17】

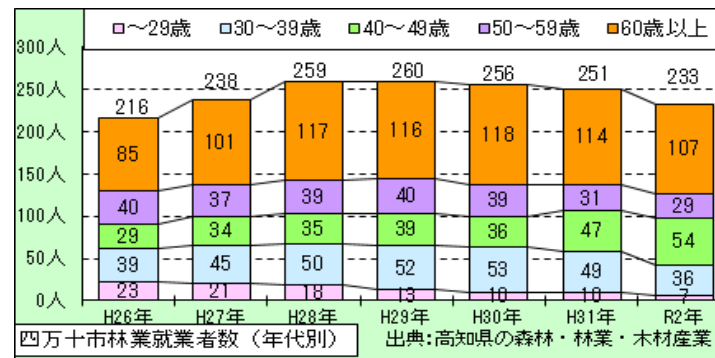
①林業事業体及び林業技術者の育成支援

【継続】国の緑の雇用活用事業(9人)

林業担い手支援事業(9人)

②兼業型林業事業者の育成支援

【継続】原木増産事業(林業機械レンタル2人)



★戦略の柱2 市産材の利用促進と販売力の強化

1 市産材の利用促進【連携AP1・林AP17⇒資料2 P1、P17】

①木造住宅建築促進

【継続】市産材利用促進事業(申請見込30件)

②市産材の利用促進及び情報発信の強化⇒【継続】しまんとぴあへの市産材利用

2 四万十ヒノキのブランド化の確立【連携AP4・林AP18⇒資料2 P3、P17】

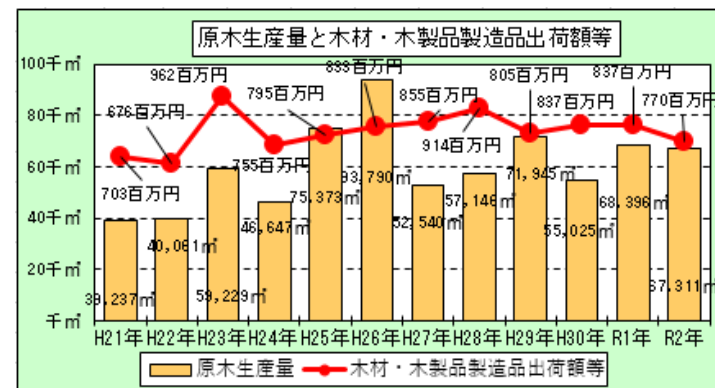
①四万十ヒノキブランド化の推進

【新規】収穫期を迎えたヒノキの今後の整備方針の検討・協議(四万十ヒノキブランド推進協議会)

【新規】四万十ヒノキ(80ヒノキ)の育成方法の検討・協議(四万十ヒノキブランド推進協議会)

【継続】四万十ヒノキの家見学・宿泊体験(見学96→163人、宿泊38→52組、延べ175→245人)

【下半期】四万十ヒノキのパンフレットのリニューアル等でPR活動など



★戦略の柱3 健全な森づくり

1 鳥獣被害対策【林AP8⇒資料2 P16】

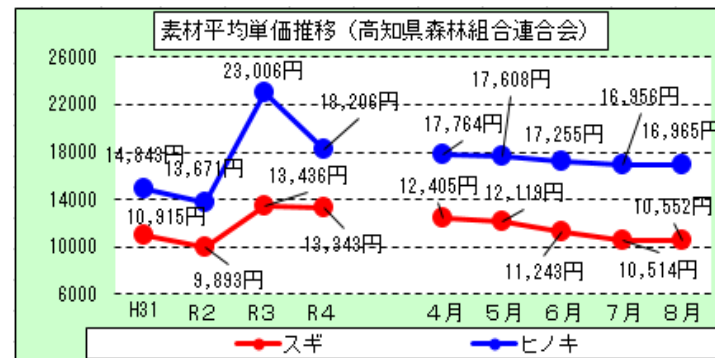
①鳥獣被害対策事業

【継続】有害鳥獣捕獲支援、防護ネット設置支援

2 捕獲の担い手確保、育成【林AP22⇒資料2 P18】

①新規狩猟者確保・育成事業

【継続】新規狩猟者の受講料支援(実績11人) 【継続】市広報でPR活動



森林経営管理制度による未整備森林整備

- ・意向・林況調査
(中村:中筋・大川筋、西土佐:口屋内、岩間他)

- ・未整備森林整備
(中村:後川、中筋、西土佐:奥屋内)

② デジタル地番図作成業務(後川地区)

林業従事者の確保・育成支援

- ・担い手育成支援補助金(15人予定)

② 地域おこし協力隊(委託型1名)

長伐期施業の推進

- ・市有林整備事業(新植、間伐他)

② ブランド化促進のための山づくり(高密度植栽2ha)

市産材の利用促進

- ・市産材利用促進事業(30件予定)

- ・四万十ヒノキブランド化推進協議会の取組
四万十ヒノキのパンフレット配布等によるPR
山づくりから拘ったブランド化促進
(市有林の高密度植栽への補助)

鳥獣被害対策

- ・有害鳥獣捕獲報償金(シカ、イノシシ、サル、ノウサギ等)
カワウ報償金を拡充(700→1,500円)
- ② カラス報償金を新設(1,000円)
- ・特定鳥獣捕獲推進事業(くくりわな購入)
- ・鳥獣被害防除対策事業(防護柵購入)
- ・新規狩猟者確保のための補助
講習料補助(20人予定)
射撃教習受講料補助(10人予定)



★戦略の柱1 水産資源の回復・生産量のUP

1 天然水産資源の回復・増殖【水 AP1・2 ▶資料2 P19】

①漁場環境、資源量の調査・研究（四万十川漁業振興協議会）

【下半期】10～3月：アユ疾病の疫学調査、アユ仔魚調査、ヒトエグサ調査

【新規】新組織設立に向けた知事要望（河川環境保全・整備に関すること）※12/5 知事へ要望書提出

【下半期】高知県への河川環境保全に関する要望活動（高知県の3課で協議調整済、今後、関係市町村へのヒアリング等）

【継続】ヒトエグサ漁場環境調査

②生育・漁場環境の保全・整備

【継続】四万十川自然再生事業（アユの産卵場整備、モニタリング調査など）
（国土交通省、四万十川自然再生協議会）

2 栽培漁業等の推進【水 AP3・4・5 ▶資料2 P19】

①効果的な種苗放流の推進

【継続】種苗放流（西部：稚アユ 615 kg、中央：稚アユ 1,075 kg）、スジアオノリの陸上養殖の推進

【下半期】四万十産川のり陸上養殖場の整備補助（民間企業1者）（下田地区）

3 地域に根差した資源管理の仕組みづくり【水 AP6・7 ▶資料2 P20】

①テナガエビ類の禁漁（9～3月）

【継続】禁漁期間の周知（協力依頼）など

★戦略の柱2 水産物の加工・販売促進

1 販売力の強化と販路拡大【連携 AP8 ▶資料2 P5、P6】

①ブランド力強化・販路拡大

【継続】活アユの豊洲市場出荷、物産展などへの参加（天然鮎のコンフィ缶なども販売）

【継続】四万十ーデカイ鮎釣った人が優勝グランプリ（8/1～10/15）

【下半期】利き鮎会開催（12/10）

【継続】高知県の「あゆ王国高知振興ビジョン」との連携

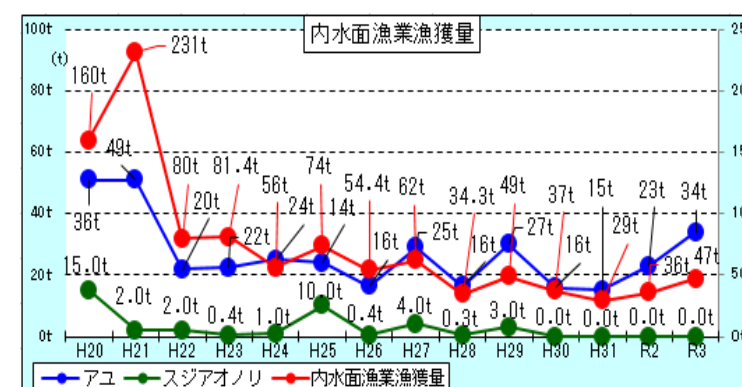
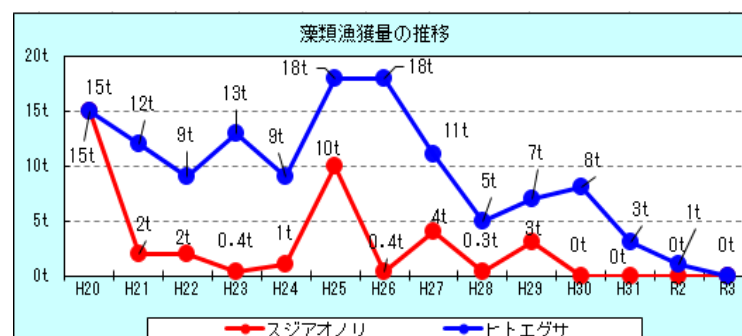
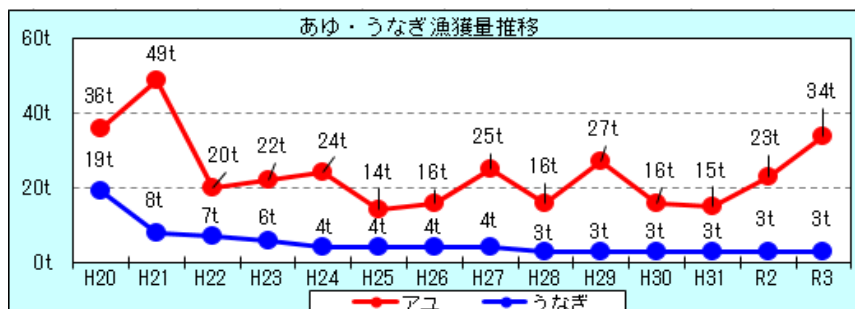
★戦略の柱3 水産資源を活用した交流の拡大

1 体験教室等の開催【水 AP16▶資料2 P20、P21】

【継続】川漁体験学習（稚アユ放流、アユしゃくり漁、投網漁、つかみどり体験）
（四万十川中央漁業協同組合）

【継続】四万十川ガキ体験（カヌー・サップでの川下り）（四万十の日実行委員会）

【下半期】10月：水辺の楽校（東山小、中村小、下田小、竹島小の合計99名の参加）



四万十川漁業振興協議会

- ・各種調査（アユ疾病の疫学調査、アユ仔魚調査、ヒトエグサ調査、漁場環境調査（水温、塩分の計測））
- ・高知県四万十川流域保全振興委員会への参画及び河川環境保全・改善に向けた協議

内水面漁業振興

- ・四万十産川のり陸上養殖場整備（下田地区）
- ・アオノリ漁場整備補助金（下流漁協）
- ・稚アユ等放流補助金（中央・西部漁協）
- ・禁漁期間の周知と資源保護の啓発

海面漁業振興

- ・下田漁協製氷機更新補助

漁港施設維持管理

- ・名鹿漁港維持管理（船揚場レール更新、航路浚渫）

水産物のPR・ブランド力強化

- ・活アユの豊洲市場出荷
- ・物産展への出店
- ・四万十ーデカイ鮎釣った人が優勝グランプリ
- ・利き鮎会
- ・高知県「あゆ王国高知振興ビジョン」との連携

水産資源を用いた交流・体験

- ・種苗放流体験（水辺の楽校・四万十川ガキ体験・親子川漁体験・川漁師体験事業）
- ・川漁体験学習（稚アユ放流、アユしゃくり漁、投網漁、つかみどり体験）

商工業分野

★戦略の柱1 顧客に選ばれる商工業の振興

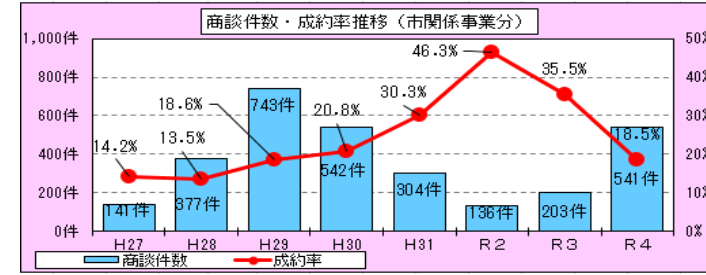
1 商品の販路開拓・販売促進【連携 AP 8 ▶資料2 P5、P6】

①県内外における地産外商活動の推進

【継続】県内外（高知市、旭川市など）での地産外商活動、
【下半期】10月～3月：豊浜SAでの物販、全国交流物産展 in 新橋、土佐井グランプリ、
枚方市友好都市物産展、せとうちマルシェ 2023、幡多フェア（大阪）等

②特産品等販売促進事業（東京インターナショナルギフトショー）での大規模商談会への出展支援

【下半期】スーパーマーケット・トレードショー（千葉県）
【新規】産業振興推進総合支援事業費補助金「地元食材を活用した加工品の開発・製造施設整備支援」
（事業費156,979千円、交付決定額50,000千円）



★戦略の柱2 中心市街地・商店街等の活性化

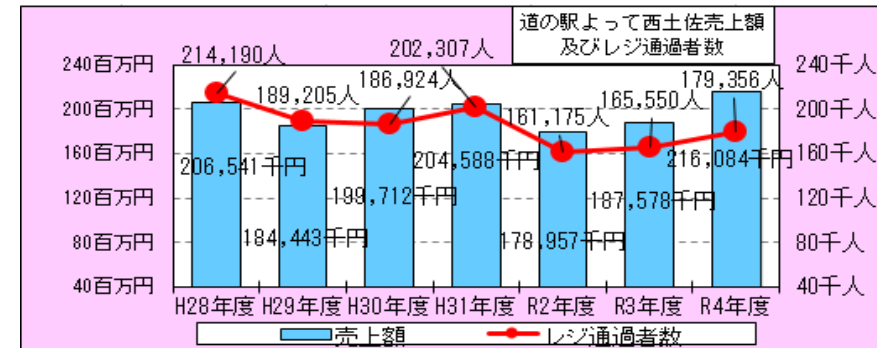
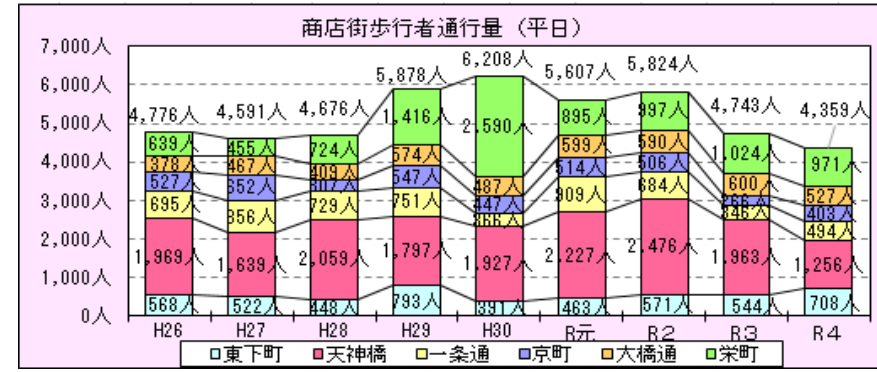
1 回遊性集客力のための拠点づくり【連携 AP 2・商 AP11▶資料2 P1、P23】

①中心市街地にぎわい拠点施設を核とした商店街等活性化事業

【継続】拠点施設を核とした商店街活性化の協議（月1回）、商店街広報誌作成（7月・2月）活性化イベントの開催（4・8・10・12・2月：はれのぼマルシェ、9月：よさこい四万十）、地域おこし協力隊事業活用（中心市街地活性化）
【下半期】10月：おまち中村超得スタンプラリー（四万十玉姫の会）

②日常の賑わいにつながる仕組みづくり【商 AP12▶資料2 P23】

【継続】チャレンジショップ事業（天神橋商店街振興組合）
チャレンジャー2名
【新規】地方創生臨時交付金事業
プレミアム付商品券事業（プレミア率40%）、
販売冊数：55,000冊（3億8千5百万円）
【下半期】プレイベント等開催（NHKのど自慢（入場者633人）、
劇団四季ファミリーミュージカル（入場者778人）他）
1月：小京都ジュニア駅伝



★戦略の柱3 中山間地域の商業機能の確保

1 小さな（田舎）ビジネスの推進【連携 AP 1▶資料2 P1】

【継続】道の駅ナスフェス（西土佐地域産業振興推進協議会）
【継続】道の駅あゆイベント（西土佐地域産業振興）
【下半期】11月：西土佐産業祭・西土佐うまいもの商店街

★戦略の柱4 企業誘致

1 情報通信関連産業の誘致促進【商 AP19～21▶資料2 P25】

①県と連携した企業誘致活動を継続

【継続】立地企業交流会（主催：高知県）
【下半期】2月：誘致企業訪（アップセルテクノロジーズ（株）、ソウルドアウト（株））訪問（東京）

その他

【継続】雇用対策協定に基づく事業計画の効果的な実施
7月：第1回四万十市雇用対策運営協議会実施（令和5年度事業計画の策定、進捗管理）
9・11・2月：担当者会及び情報交換会



特産品等販売促進事業

- ・大規模商談会等への出展や出展支援等
- 販路拡大支援事業費補助金（物価高騰対策重点支援）

幡多公設地方卸売市場活性化

- ・幡多公設地方卸売市場事業経営戦略に基づく事業の実施

- 地域おこし協力隊（市場活性化） 1名

商店街活性化事業

- ・商店街活性化モデル事業（公家行列）
- ・空き店舗対策事業
- ・商店街振興計画推進事業（チャレンジショップ事業、活性化イベント、インバウンド対策等）
- ・地域おこし協力隊（中心市街地活性化） 1名

経営革新への支援強化

- ・中小企業振興資金利子補給
- 経営改善計画策定事業等補助金
- デジタル化促進支援事業費補助金（物価高騰対策重点支援）

小さな（田舎）ビジネスの推進

- ・西土佐地域の素材を活かした地域商業を協議（西土佐地域産業振興推進協議会）

雇用対策

- ・県と連携した企業誘致の推進
- ・誘致企業への立地促進事業費補助金
- ・四万十市雇用対策運営協議会の継続実施

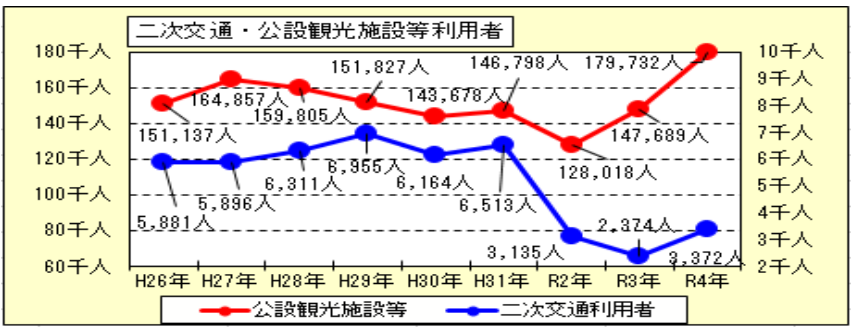
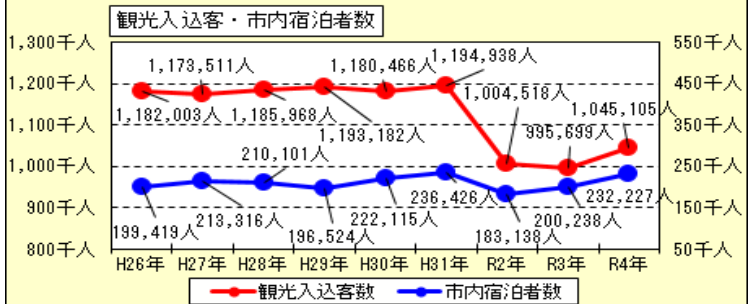
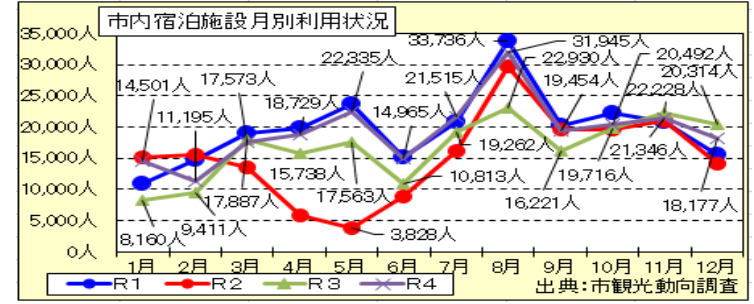
地域おこし協力隊によるセミナー開催



おまち中村超得スタンプラリー



分野	令和5年度	令和6年度(予定)
観光分野	<p>★戦略の柱1 滞在型の観光地づくり</p> <p>1 地域の観光資源、フィールドを活かした滞在型の観光商品づくり 【連携 AP7 ➡資料2 P4、P5】</p> <p>観光商品の磨き上げ・観光商品づくり</p> <p>【継続】観光動向調査、新たな観光商品づくり</p> <p>【新規】3月：トンボ自然公園 自然共生サイト認定</p> <p>【下半期】第4回 ONSEN・ガストロノミーリズムの開催(3/2 149名参加)</p> <p>【新規】高付加価値な観光商材の開発(四万十市観光協会) 観光庁観光再始動事業(高付加価値化支援事業)を活用</p> <p>【継続】5月：しまんとリバーベキュープロジェクト総会 9月：日本バーベキュー協会との協議連携</p> <p>【下半期】12月：BBQチキン販売・PR、BBQジャンボリーしまんと</p> <p>【継続】四万十市クーポン事業(第3弾) 登録数：提携宿泊施設43施設、取扱店舗212店舗(25店舗増加) クーポン配布数：2,000円(500円×4枚綴)×市内1万泊分</p> <p>【継続】田舎暮らし体験受入れ(四万十市体験型観光受入研究会)</p> <p>【下半期】受入2校61名、新規受け入れ家庭数31家庭(18家庭増加)、研修会の開催</p> <p>【継続】スポーツ合宿・大会受入及び誘致活動</p> <p>【下半期】スポーツキャンプ受入4団体受入予定(市内318泊)、スポーツ大会1大会受入(市内285泊)</p> <p>2 広域連携による周遊観光の推進 【連携 AP7 ➡資料2 P5】</p> <p>【下半期】商談会・モニターツアー・団体及び教育旅行の受入(幡多広域観光協議会)</p>	<p>滞在型の観光地づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光リサーチ 観光商品の磨き上げ、新たな観光商品づくり 観光客誘致宣伝活動 第5回 ONSEN・ガストロノミーウォーキング どっぷり四万十クーポンキャンペーン事業(物価高騰対策高騰支援) スポーツ合宿等支援補助金 市内スポーツ・宿泊施設を利用した団体等を支援 地域おこし協力隊(観光振興) 1名 <p>観光商品のセールス・情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光パンフレットリニューアル <p>観光商品の外商の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 四万十・足摺エリア版DMOによる広域観光推進連携事業 四万十市観光協会による観光商品のセールス及び情報発信の強化 第40回 全国京都会議の開催 観光大使設置事業 R6年度新たに1名の委嘱 れんけいこうち四万十エリア特集記事の掲載 <p>おもてなしの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 2次交通の充実 四万十川バス、市内周遊バスの運行及び増便 <p>組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> バリアフリー観光セミナー開催
	<p>★戦略の柱2 観光商品の外商の推進</p> <p>1 観光商品のセールス及び情報発信の強化 【連携 AP9 ➡資料2 P6、P7】</p> <p>【継続】商談会への参加、デジタルパンフレットの作成、SNSを活用した情報発信</p> <p>【継続】観光大使設置事業 1月に久保田満氏を新規委嘱し合計25名</p> <p>【新規】10/27~29 第35回 龍馬ワールド in 四万十の開催 (累計930名参加)</p>	<p>観光商品のセールス・情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光パンフレットリニューアル <p>観光商品の外商の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 四万十・足摺エリア版DMOによる広域観光推進連携事業 四万十市観光協会による観光商品のセールス及び情報発信の強化 第40回 全国京都会議の開催 観光大使設置事業 R6年度新たに1名の委嘱 れんけいこうち四万十エリア特集記事の掲載 <p>おもてなしの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 2次交通の充実 四万十川バス、市内周遊バスの運行及び増便 <p>組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> バリアフリー観光セミナー開催
	<p>★戦略の柱3 おもてなしの向上</p> <p>1 おもてなし環境の整備 【観 AP8~12 ➡資料2 P26、P27】</p> <p>【継続】2次交通(四万十川バス及び市内循環バス)の継続運行</p> <p>【新規】インバウンドセミナー開催(10/4 20名、2/7 18名参加)</p>	<p>観光商品のセールス・情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光パンフレットリニューアル <p>観光商品の外商の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 四万十・足摺エリア版DMOによる広域観光推進連携事業 四万十市観光協会による観光商品のセールス及び情報発信の強化 第40回 全国京都会議の開催 観光大使設置事業 R6年度新たに1名の委嘱 れんけいこうち四万十エリア特集記事の掲載 <p>おもてなしの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 2次交通の充実 四万十川バス、市内周遊バスの運行及び増便 <p>組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> バリアフリー観光セミナー開催
	<p>★戦略の柱4 組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成</p> <p>1 観光人材の育成、確保 【観 AP15、16 ➡資料2 P28】</p> <p>【継続】観光ガイドミーティング(6回開催)、田舎暮らし体験アドバイザー研修会(2回開催)</p> <p>【新規】バリアフリー観光セミナー開催(9/3 29名参加)、 観光庁心のバリアフリー認定制度取得(四万十市観光協会、郷土博物館)</p>	<p>観光商品のセールス・情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光パンフレットリニューアル <p>観光商品の外商の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 四万十・足摺エリア版DMOによる広域観光推進連携事業 四万十市観光協会による観光商品のセールス及び情報発信の強化 第40回 全国京都会議の開催 観光大使設置事業 R6年度新たに1名の委嘱 れんけいこうち四万十エリア特集記事の掲載 <p>おもてなしの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 2次交通の充実 四万十川バス、市内周遊バスの運行及び増便 <p>組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> バリアフリー観光セミナー開催



※ページ番号は進捗管理シートのページ数

3 令和5年度の主な取り組み (2/4)

●基本目標2 『新しい人の流れをつくる』

施策	令和5年度	KPI等																																																																																														
(1) 移住定住の促進 1 移住相談・支援体制の充実 → 資料2 P.29 (1) 移住推進員の配置 ・移住相談対応、移住支援住宅調査及び案内、移住相談会参加、定住支援など (NPO 法人四万十市への移住を支援する会：移住推進員5名配置) (2) 移住・定住モデルの提示 ・市ホームページ及びパンフレットの移住者インタビュー更新 ・Uターン促進引越支援補助 (R5 創設) 2 情報発信と関係人口の拡大 → 資料2 P.30 (1) ホームページの開設・充実による情報発信の強化 ・市ホームページでの移住者インタビュー充実 ・移住マッチングサービス「ピタマチ」を活用した地域情報の発信 (2) 移住体験ツアーの実施や移住相談会等の開催及び参加 ・都市部での移住相談会参加 (東京2回、大阪4回) (3) 四万十市ふるさと応援団の登録促進 ・土佐幡多の会 第12回交流会参加 (5/27) など (4) スポーツキャンプの誘致 ・スポーツ合宿等の誘致 (大学、旅行会社)、合宿受入 (社会人・大学4団体) ・スポーツ合宿等支援事業補助金 (交付2件) 3 移住・定住環境の整備 → 資料2 P.31 (1) 移住者のネットワーク・交流の場の創出 ・移住者同士や移住者と市民の交流の機会を創出 (5回) (2) 移住支援住宅の確保 ・市広報11月号で移住特集記事 (空き家バンク登録の流れ、住宅改修支援など紹介) を掲載 ・市広報での空き家募集を周知 (掲載4回)、空き家相談会の実施 (毎月開催) ・令和5年度から空き家改修補助金の補助限度額を引上げ (185.7万円→270万円) ・民間不動産を利用する移住者への家賃補助制度を創設予定 (R6年度開始予定) ・お試し住宅の利用8組14名 (井沢：5組8名、西土佐：3組4名) のうち2組3名が市内移住予定		移住支援登録数及び移住組数・人数 移住ホームページアクセス数 移住相談会等参加回数 四万十市ふるさと応援団員数 移住支援住宅整備事業 																																																																																														
	(2) 市外からの人材誘致 1 多様な人材の確保 → 資料2 P.32 (1) 地域おこし協力隊の配置と活用 ・研修会等への参加 (県内外5回)、協力隊HPでの情報発信 (2回)、協力隊ミーティングの実施 (6回) ※隔月実施 ■配置状況 (R6.3月末時点：9名配置) <table border="1"> <thead> <tr> <th>所管課</th> <th>人数</th> <th>年齢</th> <th>前住所</th> <th>任期(最長3年)</th> <th>主な活動内容等</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企画広報課</td> <td>1名</td> <td>40代</td> <td>愛知県豊橋市</td> <td>R3.8.16~R6.8.15</td> <td>大川筋集落活動センター設立支援、移住促進</td> <td></td> </tr> <tr> <td>観光商工課</td> <td>1名</td> <td>40代</td> <td>東京都港区</td> <td>R2.10.1~R7.3.31</td> <td>中心市街地の抱える課題に関わる協力活動</td> <td>任期延長(1.5年)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">農林水産課</td> <td rowspan="2">2名</td> <td>30代</td> <td>香川県高松市</td> <td>R3.8.1~R7.3.31</td> <td>農業振興(中村地域)</td> <td>任期延長(8か月)</td> </tr> <tr> <td>20代</td> <td>奈良県橿原市</td> <td>R3.9.1~R7.3.31</td> <td>ぶしゅかん振興・販路拡大</td> <td>任期延長(7か月)</td> </tr> <tr> <td>学校教育課</td> <td>1名</td> <td>30代</td> <td>神奈川県藤沢市</td> <td>R5.10.1~R8.9.30</td> <td>休廃校舎の利活用</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地域企画課</td> <td rowspan="2">2名</td> <td>30代</td> <td>岐阜県大垣市</td> <td>R3.12.1~R6.11.30</td> <td>「星空の街」西土佐 PR、観光プラン造成等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20代</td> <td>東京都三鷹市</td> <td>R4.10.1~R7.9.30</td> <td>大宮米のブランディング等</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">産業建設課</td> <td rowspan="2">2名</td> <td>40代</td> <td>香川県高松市</td> <td>R4.5.1~R7.4.30</td> <td>農業振興(西土佐地域)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>30代</td> <td>東京都練馬区</td> <td>R5.10.1~R8.9.30</td> <td>西土佐地域の活性化</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ■令和6年度任用予定 (新規募集) <table border="1"> <thead> <tr> <th>所管課</th> <th>人数</th> <th>任命時期</th> <th>主な活動内容等</th> <th>所管課</th> <th>人数</th> <th>任命時期</th> <th>主な活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>まちづくり課</td> <td>1名</td> <td>R6.4.1</td> <td>空き家等利活用促進モデル事業の運営</td> <td>農林水産課</td> <td>1名</td> <td>R6.6.1</td> <td>林業振興に関すること(委託型)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">観光商工課</td> <td rowspan="2">2名</td> <td>R6.7.1</td> <td>幡多公設地方卸売市場の活性化</td> <td>地域企画課</td> <td>1名</td> <td>R6.8.1</td> <td>地域資源を活用した誘客促進</td> </tr> <tr> <td>R6.7.1</td> <td>観光振興に関すること</td> <td>産業建設課</td> <td>1名</td> <td>R6.6.1</td> <td>BBQの普及推進に関する活動</td> </tr> </tbody> </table> (2) 特定地域づくり事業協同組合制度の活用 ・西土佐地域12事業者への労働者派遣ニーズ調査の実施 (R4.11月) ・ニーズ調査の結果を基に派遣パターン作成及び事業者へのヒアリングを実施、組合運営シミュレーション作業	所管課	人数	年齢	前住所	任期(最長3年)	主な活動内容等	備考	企画広報課	1名	40代	愛知県豊橋市	R3.8.16~R6.8.15	大川筋集落活動センター設立支援、移住促進		観光商工課	1名	40代	東京都港区	R2.10.1~R7.3.31	中心市街地の抱える課題に関わる協力活動	任期延長(1.5年)	農林水産課	2名	30代	香川県高松市	R3.8.1~R7.3.31	農業振興(中村地域)	任期延長(8か月)	20代	奈良県橿原市	R3.9.1~R7.3.31	ぶしゅかん振興・販路拡大	任期延長(7か月)	学校教育課	1名	30代	神奈川県藤沢市	R5.10.1~R8.9.30	休廃校舎の利活用		地域企画課	2名	30代	岐阜県大垣市	R3.12.1~R6.11.30	「星空の街」西土佐 PR、観光プラン造成等		20代	東京都三鷹市	R4.10.1~R7.9.30	大宮米のブランディング等		産業建設課	2名	40代	香川県高松市	R4.5.1~R7.4.30	農業振興(西土佐地域)		30代	東京都練馬区	R5.10.1~R8.9.30	西土佐地域の活性化		所管課	人数	任命時期	主な活動内容等	所管課	人数	任命時期	主な活動内容	まちづくり課	1名	R6.4.1	空き家等利活用促進モデル事業の運営	農林水産課	1名	R6.6.1	林業振興に関すること(委託型)	観光商工課	2名	R6.7.1	幡多公設地方卸売市場の活性化	地域企画課	1名	R6.8.1	地域資源を活用した誘客促進	R6.7.1	観光振興に関すること	産業建設課	1名	R6.6.1	BBQの普及推進に関する活動	
所管課	人数	年齢	前住所	任期(最長3年)	主な活動内容等	備考																																																																																										
企画広報課	1名	40代	愛知県豊橋市	R3.8.16~R6.8.15	大川筋集落活動センター設立支援、移住促進																																																																																											
観光商工課	1名	40代	東京都港区	R2.10.1~R7.3.31	中心市街地の抱える課題に関わる協力活動	任期延長(1.5年)																																																																																										
農林水産課	2名	30代	香川県高松市	R3.8.1~R7.3.31	農業振興(中村地域)	任期延長(8か月)																																																																																										
		20代	奈良県橿原市	R3.9.1~R7.3.31	ぶしゅかん振興・販路拡大	任期延長(7か月)																																																																																										
学校教育課	1名	30代	神奈川県藤沢市	R5.10.1~R8.9.30	休廃校舎の利活用																																																																																											
地域企画課	2名	30代	岐阜県大垣市	R3.12.1~R6.11.30	「星空の街」西土佐 PR、観光プラン造成等																																																																																											
		20代	東京都三鷹市	R4.10.1~R7.9.30	大宮米のブランディング等																																																																																											
産業建設課	2名	40代	香川県高松市	R4.5.1~R7.4.30	農業振興(西土佐地域)																																																																																											
		30代	東京都練馬区	R5.10.1~R8.9.30	西土佐地域の活性化																																																																																											
所管課	人数	任命時期	主な活動内容等	所管課	人数	任命時期	主な活動内容																																																																																									
まちづくり課	1名	R6.4.1	空き家等利活用促進モデル事業の運営	農林水産課	1名	R6.6.1	林業振興に関すること(委託型)																																																																																									
観光商工課	2名	R6.7.1	幡多公設地方卸売市場の活性化	地域企画課	1名	R6.8.1	地域資源を活用した誘客促進																																																																																									
		R6.7.1	観光振興に関すること	産業建設課	1名	R6.6.1	BBQの普及推進に関する活動																																																																																									

※ページ番号は進捗管理シートのページ数

3 令和5年度の主な取り組み (3/4)

●基本目標3 『若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる』

施策	令和5年度	KPI等																																																																																																																																							
(1)若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる	1 総合的な結婚支援 →資料2 P.34 (1) 出合いのきっかけ応援事業 ・婚活イベントの実施（市運営7回、民間委託2回）カップル成立22組 ・出合いサポート事業（少人数での引き合わせ）の実施（14回）カップル成立5組 (2) 結婚や家庭に関するポジティブキャンペーンの実施 ・イベント等での広報活動（「2024 入田ヤナギ林菜の花まつり」へブースの出店） ・市広報やフェイスブック、ラジオ番組での婚活イベント等の情報発信 2 安全・安心な妊娠や出産のための支援 →資料2 P.35 (1) 不妊治療助成の拡充 4月～2月 助成件数2組・2件 ・令和5年度から一般不妊治療に加え特定不妊治療費の助成を新たに実施 (2) 妊娠初期からの母体の健康管理の充実 ・妊娠届出時の全妊婦への面談等を実施し、支援プランを作成 4月～1月 妊娠届出者128人全員の面談を実施（うちオンライン相談1件） (3) 妊娠期から子育て期までの支援情報の提供 ・8月から子育て支援アプリ「おやこっこ」を導入（アプリ登録者214人）2月末時点 子育てに関する情報発信や面談等のオンライン予約が可能に 3 子どもの健やかな成長と発達のための支援 →資料2 P.36 (1) 乳児家庭全戸訪問事業の推進（こんには赤ちゃん事業） ・生後4か月未満の乳児家庭への訪問を実施（他市依頼含む） 4月～1月出生136人のうち132人訪問（2月末時点） (2) 相談支援体制の充実 ・関係機関と連携した妊娠期から乳幼児期まで切れ目なく支援 ・健診（乳児、1歳6か月（9か月）、3歳児）による成長発達の確認等を実施 (3) 口からはじまる健康づくりの推進 ・保育所、小中学校でのフッ化物洗口の推進 （保育所14園、小学校11校、中学校3校で実施）※今年度から大用中学校で実施 4 保育サービスの充実 →資料2 P.37 (1) 低年齢児保育の受け入れ体制の整備 ・保育所おひさまはうす（認可保育所に移行） 認可保育所として低年齢児保育の受入開始（0歳児定員6名） (2) 休日保育実施施設の拡充 ・保育所おひさまはうす（認可保育所に移行） 認可保育所として休日保育の受入開始（0歳児～2歳児を保育：定員21名） (3) 一時預かり事業の充実 ・利用実績429人（1月末） 令和6年度から受入定員を2名増加（3名→5名） 5 地域での子育て支援の充実 →資料2 P.37 (1) 放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携と充実 ・中村地域の放課後児童クラブと放課後子ども教室の運営体制の見直し 令和6年度から中村地域は一括して委託（西土佐地域は引き続き直営） (2) 子育てサークルや子育て支援に関する団体への支援及び連携 ・子育て支援活動を行う団体への補助（5団体） ・市広報やホームページ、子育て応援SNSにおいて、実施イベントの紹介 (3) ファミリーサポートセンター事業の充実 ・援助会員を対象とした講習会の実施 （基礎講習会、実務講習会、救急救命講習） ・会員増加に向けたファミサポ説明会（2回）、会員交流会の実施（2回）	幸せのハンドメイド婚活 恋するゆかた day 婚活 妊婦教室 子育て支援団体の活動 地域子育て支援センター事業 おやこっこアプリ	婚活イベント開催回数及カップル成立組数 <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>婚活イベント開催回数</th><th>カップル成立数</th></tr> <tr><td>H27</td><td>3回</td><td>5組</td></tr> <tr><td>H28</td><td>3回</td><td>4組</td></tr> <tr><td>H29</td><td>3回</td><td>5組</td></tr> <tr><td>H30</td><td>6回</td><td>26組</td></tr> <tr><td>R1</td><td>9回</td><td>25組</td></tr> <tr><td>R2</td><td>5回</td><td>16組</td></tr> <tr><td>R3</td><td>4回</td><td>14組</td></tr> <tr><td>R4</td><td>9回</td><td>18組</td></tr> <tr><td>R5</td><td>9回</td><td>27組</td></tr> </table> 結婚応援団（サポーター） <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>人数</th></tr> <tr><td>H30</td><td>10人</td></tr> <tr><td>R1</td><td>13人</td></tr> <tr><td>R2</td><td>11人</td></tr> <tr><td>R3</td><td>15人</td></tr> <tr><td>R4</td><td>16人</td></tr> <tr><td>R5</td><td>15人</td></tr> </table> 出合いサポート事業登録者数（累計） <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>登録者数</th></tr> <tr><td>H30</td><td>45人</td></tr> <tr><td>R1</td><td>75人</td></tr> <tr><td>R2</td><td>90人</td></tr> <tr><td>R3</td><td>94人</td></tr> <tr><td>R4</td><td>74人</td></tr> <tr><td>R5</td><td>63人</td></tr> </table> 放課後児童支援員数 <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>人数</th></tr> <tr><td>H27</td><td>2人</td></tr> <tr><td>H28</td><td>6人</td></tr> <tr><td>H29</td><td>12人</td></tr> <tr><td>H30</td><td>27人</td></tr> <tr><td>R1</td><td>29人</td></tr> <tr><td>R2</td><td>36人</td></tr> <tr><td>R3</td><td>38人</td></tr> <tr><td>R4</td><td>38人</td></tr> <tr><td>R5</td><td>41人</td></tr> </table> 子育て支援センター利用組数 <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>利用組数</th></tr> <tr><td>H27</td><td>3,964組</td></tr> <tr><td>H28</td><td>3,909組</td></tr> <tr><td>H29</td><td>4,809組</td></tr> <tr><td>H30</td><td>4,786組</td></tr> <tr><td>R1</td><td>4,763組※</td></tr> <tr><td>R2</td><td>4,552組</td></tr> <tr><td>R3</td><td>4,407組</td></tr> <tr><td>R4</td><td>3,284組</td></tr> <tr><td>R5 (1月末)</td><td>2,776組</td></tr> </table> ファミリーサポートセンター会員数等（累計） <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>会員数（累計）</th><th>ペア成立数（累計）</th><th>利用件数</th></tr> <tr><td>R1</td><td>75人</td><td>36組</td><td>24件</td></tr> <tr><td>R2</td><td>100人</td><td>69組</td><td>227件</td></tr> <tr><td>R3</td><td>126人</td><td>97組</td><td>361件</td></tr> <tr><td>R4</td><td>134人</td><td>114組</td><td>510件</td></tr> <tr><td>R5 (2月末)</td><td>136人</td><td>127組</td><td>341件</td></tr> </table> 会員内訳 <table border="1"> <tr><th>会員種別</th><th>人数</th><th>割合</th></tr> <tr><td>依頼会員</td><td>84人</td><td>62%</td></tr> <tr><td>援助会員</td><td>39人</td><td>29%</td></tr> <tr><td>両方会員</td><td>13人</td><td>9%</td></tr> </table>	年度	婚活イベント開催回数	カップル成立数	H27	3回	5組	H28	3回	4組	H29	3回	5組	H30	6回	26組	R1	9回	25組	R2	5回	16組	R3	4回	14組	R4	9回	18組	R5	9回	27組	年度	人数	H30	10人	R1	13人	R2	11人	R3	15人	R4	16人	R5	15人	年度	登録者数	H30	45人	R1	75人	R2	90人	R3	94人	R4	74人	R5	63人	年度	人数	H27	2人	H28	6人	H29	12人	H30	27人	R1	29人	R2	36人	R3	38人	R4	38人	R5	41人	年度	利用組数	H27	3,964組	H28	3,909組	H29	4,809組	H30	4,786組	R1	4,763組※	R2	4,552組	R3	4,407組	R4	3,284組	R5 (1月末)	2,776組	年度	会員数（累計）	ペア成立数（累計）	利用件数	R1	75人	36組	24件	R2	100人	69組	227件	R3	126人	97組	361件	R4	134人	114組	510件	R5 (2月末)	136人	127組	341件	会員種別	人数	割合	依頼会員	84人	62%	援助会員	39人	29%	両方会員	13人	9%
	年度	婚活イベント開催回数	カップル成立数																																																																																																																																						
	H27	3回	5組																																																																																																																																						
	H28	3回	4組																																																																																																																																						
	H29	3回	5組																																																																																																																																						
H30	6回	26組																																																																																																																																							
R1	9回	25組																																																																																																																																							
R2	5回	16組																																																																																																																																							
R3	4回	14組																																																																																																																																							
R4	9回	18組																																																																																																																																							
R5	9回	27組																																																																																																																																							
年度	人数																																																																																																																																								
H30	10人																																																																																																																																								
R1	13人																																																																																																																																								
R2	11人																																																																																																																																								
R3	15人																																																																																																																																								
R4	16人																																																																																																																																								
R5	15人																																																																																																																																								
年度	登録者数																																																																																																																																								
H30	45人																																																																																																																																								
R1	75人																																																																																																																																								
R2	90人																																																																																																																																								
R3	94人																																																																																																																																								
R4	74人																																																																																																																																								
R5	63人																																																																																																																																								
年度	人数																																																																																																																																								
H27	2人																																																																																																																																								
H28	6人																																																																																																																																								
H29	12人																																																																																																																																								
H30	27人																																																																																																																																								
R1	29人																																																																																																																																								
R2	36人																																																																																																																																								
R3	38人																																																																																																																																								
R4	38人																																																																																																																																								
R5	41人																																																																																																																																								
年度	利用組数																																																																																																																																								
H27	3,964組																																																																																																																																								
H28	3,909組																																																																																																																																								
H29	4,809組																																																																																																																																								
H30	4,786組																																																																																																																																								
R1	4,763組※																																																																																																																																								
R2	4,552組																																																																																																																																								
R3	4,407組																																																																																																																																								
R4	3,284組																																																																																																																																								
R5 (1月末)	2,776組																																																																																																																																								
年度	会員数（累計）	ペア成立数（累計）	利用件数																																																																																																																																						
R1	75人	36組	24件																																																																																																																																						
R2	100人	69組	227件																																																																																																																																						
R3	126人	97組	361件																																																																																																																																						
R4	134人	114組	510件																																																																																																																																						
R5 (2月末)	136人	127組	341件																																																																																																																																						
会員種別	人数	割合																																																																																																																																							
依頼会員	84人	62%																																																																																																																																							
援助会員	39人	29%																																																																																																																																							
両方会員	13人	9%																																																																																																																																							

※ページ番号は進捗管理シートのページ数

3 令和5年度の主な取り組み (4/4)

●基本目標4 『地域にあった小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民の暮らしを守る』

施策	令和5年度	KPI等																																																															
(1) 地域における暮らしの維持と創生	<p>1 小さな拠点等の整備促進と活動支援 → 資料2 P.39</p> <p>(1) 集落活動センターの整備促進と取り組みの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 大宮地区集落活動センター「みやの里」活動支援 5/24 高知県観光アドバイザー研修 (バラ園の体験プログラム造成、ガイドブラッシュアップ) 大川筋地域での集落活動センター設立支援 会議サポート (準備委員会2回、三役会3回等) 集落維持・活性化の検討に向けた懇談会の実施 (奥屋内上、奥屋内下、玖木、口屋内) <p>2 中山間地域の生活支援 → 資料2 P.40</p> <p>(1) 生活用品・生活水の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 三里島の宮地区簡易給水施設整備 (対象戸数: 5戸8人) 片魚下地区簡易給水施設実施設計 (対象戸数: 7戸10人) 【R6年度施設整備】 <p>(2) デマンドバス等の移手段の維持・確保及び利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> バス利用者を対象としたニーズ等調査の実施 (3月) <p>(3) JR予土線の利用促進 (予土線利用促進対策協議会)</p> <ul style="list-style-type: none"> 高知県、愛媛県両県の連携強化に向け、利用促進対策協議会を統合 (10/27) 予土線全線開通50周年記念事業の実施 (予土線感謝祭、予土線3兄弟三重連イベントなど) 予土線PR (トミカ博でのPRブース設置)、予土連携の取り組み (予土線川柳、予土線絵画コンテスト) など 	<p>県観光アドバイザー研修 (みやの里)</p>  <p>予土線利用促進対策協議会設立</p>  <p>予土線 全線開通 50周年</p>  <p>バス利用者数 (市内路線等)</p>  <table border="1"> <caption>バス利用者数 (市内路線等)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>41,607人</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>43,242人</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>37,214人</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>35,817人</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>45,404人</td> </tr> <tr> <td>R5 (1月末)</td> <td>38,424人</td> </tr> </tbody> </table> <p>JR予土線利用者数</p>  <table border="1"> <caption>JR予土線利用者数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29</td> <td>40.6万人</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>35.9万人</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>35.2万人</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>31.6万人</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>30.8万人</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>30.6万人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>運行形態</th> <th>運行エリア・路線</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">中村地域</td> <td>デマンド交通</td> <td>東富山・東蕨岡、八東、後川、西富山・西蕨岡</td> </tr> <tr> <td>自家用有償旅客運送</td> <td>勝間川線、有岡線、江ノ村・森沢線</td> </tr> <tr> <td>中村まちバス</td> <td>市街地 (停留所 85箇所)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">西土佐地域</td> <td>廃止代替路線</td> <td>市内 11 系統</td> </tr> <tr> <td>デマンド交通</td> <td>北部エリア、中部エリア、共通エリア</td> </tr> <tr> <td></td> <td>自家用有償旅客運送</td> <td>黒尊線 (口屋内、玖木、奥屋内、黒尊)</td> </tr> </tbody> </table>	年度	利用者数	H30	41,607人	R1	43,242人	R2	37,214人	R3	35,817人	R4	45,404人	R5 (1月末)	38,424人	年度	利用者数	H29	40.6万人	H30	35.9万人	R1	35.2万人	R2	31.6万人	R3	30.8万人	R4	30.6万人	地域	運行形態	運行エリア・路線	中村地域	デマンド交通	東富山・東蕨岡、八東、後川、西富山・西蕨岡	自家用有償旅客運送	勝間川線、有岡線、江ノ村・森沢線	中村まちバス	市街地 (停留所 85箇所)	西土佐地域	廃止代替路線	市内 11 系統	デマンド交通	北部エリア、中部エリア、共通エリア		自家用有償旅客運送	黒尊線 (口屋内、玖木、奥屋内、黒尊)																	
	年度	利用者数																																																															
H30	41,607人																																																																
R1	43,242人																																																																
R2	37,214人																																																																
R3	35,817人																																																																
R4	45,404人																																																																
R5 (1月末)	38,424人																																																																
年度	利用者数																																																																
H29	40.6万人																																																																
H30	35.9万人																																																																
R1	35.2万人																																																																
R2	31.6万人																																																																
R3	30.8万人																																																																
R4	30.6万人																																																																
地域	運行形態	運行エリア・路線																																																															
中村地域	デマンド交通	東富山・東蕨岡、八東、後川、西富山・西蕨岡																																																															
	自家用有償旅客運送	勝間川線、有岡線、江ノ村・森沢線																																																															
	中村まちバス	市街地 (停留所 85箇所)																																																															
西土佐地域	廃止代替路線	市内 11 系統																																																															
	デマンド交通	北部エリア、中部エリア、共通エリア																																																															
	自家用有償旅客運送	黒尊線 (口屋内、玖木、奥屋内、黒尊)																																																															
(2) 地域で支えあう活動や取り組みの推進	<p>1 住民が住み慣れた地域で、いつまでも安心して健康に暮らせる地域づくりの推進 → 資料2 P.41</p> <p>(1) 健康・福祉地域推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地区健康福祉委員会」委託事業 (契約 108 地区) 介護予防・健康推進事業、支えあいの地域づくり事業の実施 地区づくりに関する講演会、地区別の意見交換会 社会福祉協議会主催による「輪投げ大会」の実施 (10/28) 25 チーム、249 名参加 <p>(2) あったかふれあいセンター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> あったかふれあいセンター運営委託 (アルメリア、愛ハピネス、いちいの郷) 高齢者の方などの元気づくりや見守り、相談のほか、障害者等の社会参加へのつなぎ等の活動を実施 	<p>輪投げ大会</p>  <p>健康福祉委員会の組織率</p>  <table border="1"> <caption>健康福祉委員会の組織率</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>市内全域</th> <th>中村地区</th> <th>中村地区以外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>79.8%</td> <td>77.5%</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>78.2%</td> <td>75.8%</td> <td>52.4%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>75.8%</td> <td>74.8%</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>74.8%</td> <td>74.0%</td> <td>45.2%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>74.0%</td> <td>72.4%</td> <td>42.9%</td> </tr> <tr> <td>R5 (2月末)</td> <td>72.4%</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>あったかふれあいセンター利用者数等</p>  <table border="1"> <caption>あったかふれあいセンター利用者数等</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>3施設合計</th> <th>アルメリア</th> <th>愛ハピネス</th> <th>いちいの郷</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>51,985人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>52,192人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>44,183人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>45,256人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>34,039人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5 (1月末)</td> <td>26,404人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	年度	市内全域	中村地区	中村地区以外	H30	79.8%	77.5%	50.0%	R1	78.2%	75.8%	52.4%	R2	75.8%	74.8%	50.0%	R3	74.8%	74.0%	45.2%	R4	74.0%	72.4%	42.9%	R5 (2月末)	72.4%			年度	3施設合計	アルメリア	愛ハピネス	いちいの郷	H30	51,985人				R1	52,192人				R2	44,183人				R3	45,256人				R4	34,039人				R5 (1月末)	26,404人			
	年度	市内全域	中村地区	中村地区以外																																																													
H30	79.8%	77.5%	50.0%																																																														
R1	78.2%	75.8%	52.4%																																																														
R2	75.8%	74.8%	50.0%																																																														
R3	74.8%	74.0%	45.2%																																																														
R4	74.0%	72.4%	42.9%																																																														
R5 (2月末)	72.4%																																																																
年度	3施設合計	アルメリア	愛ハピネス	いちいの郷																																																													
H30	51,985人																																																																
R1	52,192人																																																																
R2	44,183人																																																																
R3	45,256人																																																																
R4	34,039人																																																																
R5 (1月末)	26,404人																																																																
(3) にぎわいのあるまちづくり	<p>1 安全・安心に暮らすことができる災害に強いまちづくり → 資料2 P.42</p> <p>(1) 全戸訪問による住宅耐震化及び家具転倒防止対策の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校等での学習会で耐震化、家具転倒防止対策の必要性を説明 (学校等の要請を受け実施) イベント形式での防災学習: 防災学習列車 (3/3) 参加者 27 名 耐震診断後の耐震改修につなげる耐震相談会を実施 (3/9) 相談者 32 名 (R5実績見込) 耐震診断 75 戸、耐震設計 100 戸、耐震工事 111 戸 <p>(2) 出火や延焼防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 小型動力ポンプ付積載車の購入 (富山分団、川崎分団) 防火水槽新設 (住次郎)、消火栓設置 (不破、井沢、佐田、古津賀、間崎) <p>(3) 防災士の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> 地区や団体等の防災士資格取得を推進: 防災士養成講座 (受験者 9 人、合格者 3 名) 防災士が中心となった防災学習会等の実施 (防災訓練、防災学習会、防災キャンプ、避難所宿泊訓練) 	<p>耐震相談会</p>  <p>防災学習列車</p>  <p>住宅耐震化率</p>  <table border="1"> <caption>住宅耐震化率</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>耐震化率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>69.8%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>71.4%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>73.3%</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>75.8%</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>77.6%</td> </tr> <tr> <td>R5 (見込)</td> <td>79.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>防災士の養成数</p>  <table border="1"> <caption>防災士の養成数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>養成数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>191人</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>221人</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>242人</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>264人</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>289人</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>291人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	耐震化率	H30	69.8%	R1	71.4%	R2	73.3%	R3	75.8%	R4	77.6%	R5 (見込)	79.3%	年度	養成数	H30	191人	R1	221人	R2	242人	R3	264人	R4	289人	R5	291人																																			
	年度	耐震化率																																																															
H30	69.8%																																																																
R1	71.4%																																																																
R2	73.3%																																																																
R3	75.8%																																																																
R4	77.6%																																																																
R5 (見込)	79.3%																																																																
年度	養成数																																																																
H30	191人																																																																
R1	221人																																																																
R2	242人																																																																
R3	264人																																																																
R4	289人																																																																
R5	291人																																																																
(4) 広域連携による魅力あふれる地域づくり	<p>1 広域連携による取り組みの推進 → 資料2 P.43</p> <p>(1) 定住自立圏の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 幡多地域定住自立圏共生ビジョン懇談会 (1/17) 検討事項: 地域包括ケアの深化、インバウンド誘客などの広域連携 <p>(2) 地域公共交通ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 土佐くろしお鉄道中村・宿毛線第6次基金造成及び経営助成 (高知県、沿線市町村) 生活バス路線運行維持 (地域間幹線、廃止路線代替等)、路線バス車両更新への共同補助 <p>(3) れんけいこうち広域都市圏による連携事業の推進 (21 事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> 統計データ活用事業 (人口減少と地域経済への影響研修、e-stat 研修等) 二段階移住推進事業 (大阪での移住相談会開催: 参加者 12 組 14 名) 高知みらい科学館を活用した理科学習 (下田中、大用中の生徒が参加) など 	<p>二段階移住推進事業 (移住相談会: 大阪)</p>  <p>土佐くろしお中村・宿毛線利用者数</p>  <table border="1"> <caption>土佐くろしお中村・宿毛線利用者数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>61.0万人</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>57.0万人</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>39.7万人</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>41.2万人</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>45.6万人</td> </tr> <tr> <td>R5 (1月末)</td> <td>39.2万人</td> </tr> </tbody> </table> <p>バス利用者数</p>  <table border="1"> <caption>バス利用者数</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>181,938人</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>182,077人</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>143,305人</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>133,552人</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>144,387人</td> </tr> <tr> <td>R5 (1月末)</td> <td>148,414人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	利用者数	H30	61.0万人	R1	57.0万人	R2	39.7万人	R3	41.2万人	R4	45.6万人	R5 (1月末)	39.2万人	年度	利用者数	H30	181,938人	R1	182,077人	R2	143,305人	R3	133,552人	R4	144,387人	R5 (1月末)	148,414人																																			
	年度	利用者数																																																															
H30	61.0万人																																																																
R1	57.0万人																																																																
R2	39.7万人																																																																
R3	41.2万人																																																																
R4	45.6万人																																																																
R5 (1月末)	39.2万人																																																																
年度	利用者数																																																																
H30	181,938人																																																																
R1	182,077人																																																																
R2	143,305人																																																																
R3	133,552人																																																																
R4	144,387人																																																																
R5 (1月末)	148,414人																																																																

4 第2期四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂（案）

(1) 《具体的な事業》の追加

No.	戦略頁	改訂箇所	具体的な事業	改訂理由
①	P29	【基本目標2】 2) 市外からの人材誘致 ①多様な人材の確保	・特定地域づくり事業協同組合制度の活用	西土佐地域において、特定地域づくり事業協同組合の制度活用に向けた検討が始まったことから、具体的な事業として追加するもの。
②	P39	【基本目標4】 1) 地域におけるくらしの維持と創生 ③多様な人材の確保【再掲】	同上	同上

(2) 計画期間の変更

No.	戦略頁	改訂箇所	変更後	現行
①	P5	5 総合戦略の計画期間	第2期総合戦略の計画期間は、令和2年度から令和7年度までの6年間の計画とします。	第2期総合戦略の計画期間は、令和2年度から令和6年度までの5年間の計画とします。

●戦略改訂箇所

(1)①②の改訂箇所（事業の追加）

《KPI》

評価指標	基準値	目標値（R6）
地域とのマッチングによる人材受入数	延べ8人（H30）	延べ20人
地域おこし協力隊	8名（H30）	8名

《具体的な事業》

- ・地域での受入体制整備と地域と移住者のマッチングによる人材の確保
- ・地域おこし協力隊の配置と活用
- ・高等教育機関の誘致
- ・特定地域づくり事業協同組合制度の活用

(2)①の改訂箇所（計画期間の変更）

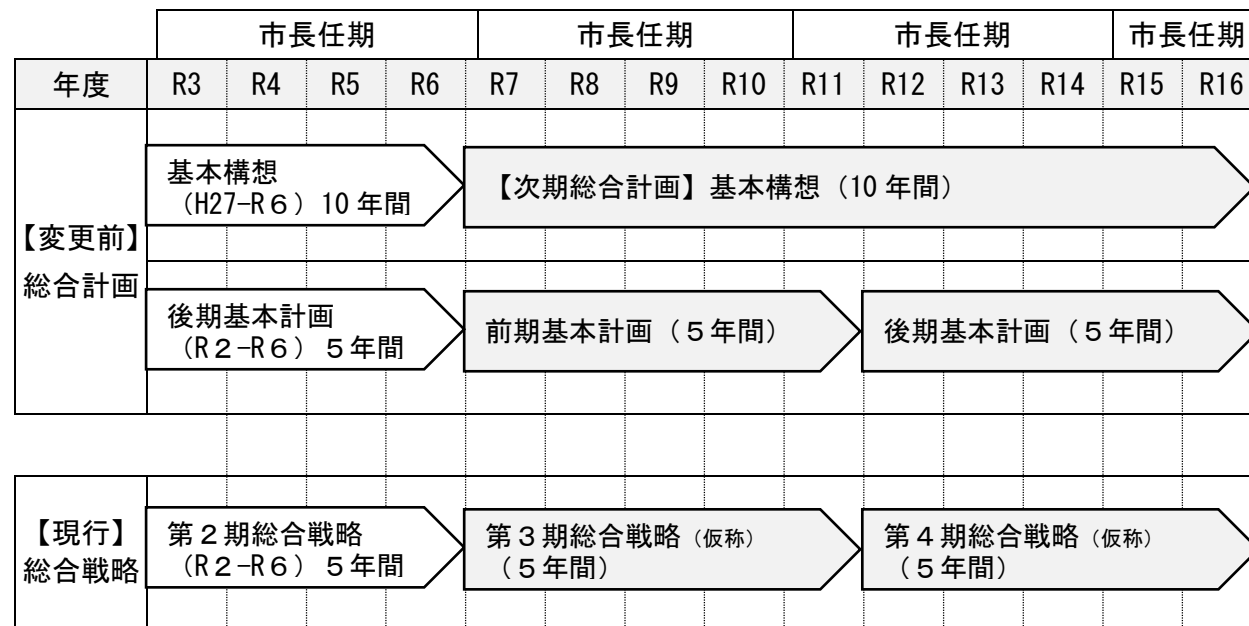
5 総合戦略の計画期間

第2期総合戦略の計画期間は、令和2年度から令和7年度までの6年間の計画とします。

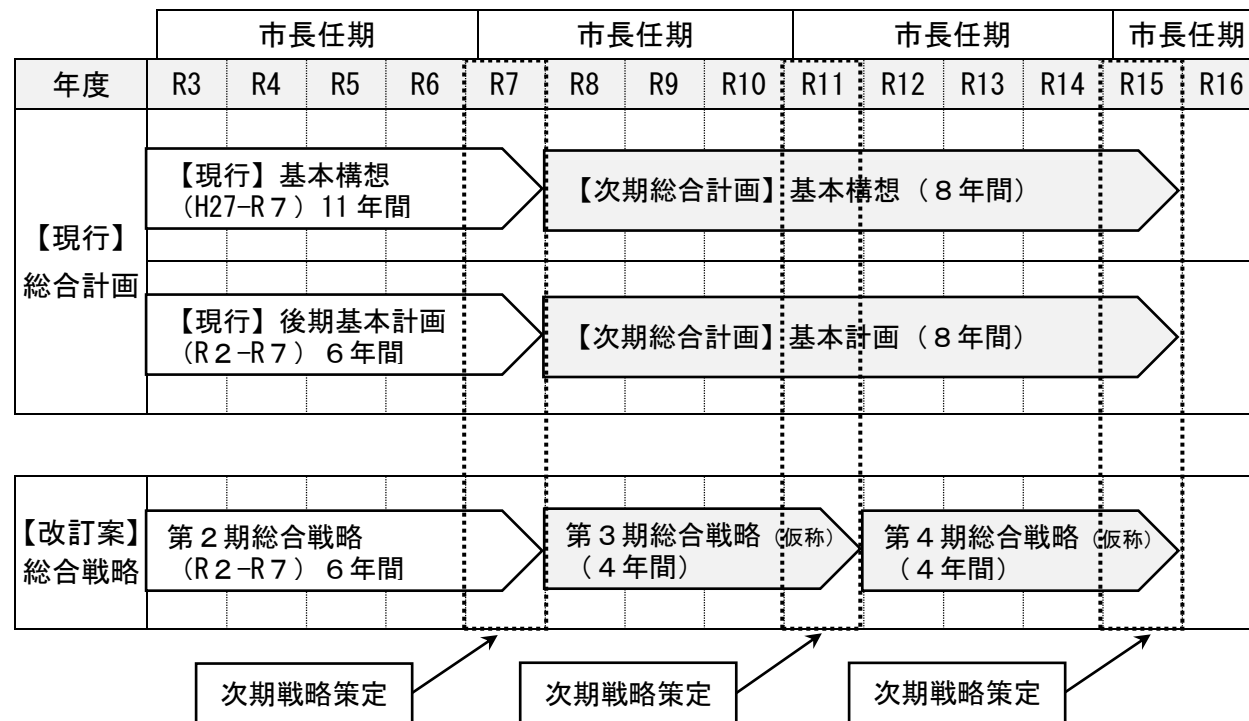
4 第2期四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂（案）

第2期総合戦略計画期間の延長について

■四万十市総合計画基本構想の計画期間延長



四万十市総合計画
令和6年1月31日変更



●総合戦略の計画期間

市の最上位計画である四万十市総合計画の推進においては、後期基本計画から人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある、魅力ある、そして安心して生活できる四万十市を維持していくことを重点に、より実効性のある推進を図るため、「第2期四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を「リーディング施策」として位置付け、各分野において策定する個別計画とも相互に補完・連携しながら推進することとしています。

このことから、総合戦略の計画期間については、総合計画の計画期間と整合を図っていくこととしている。

●計画期間延長に伴う評価指標（KPI）の取扱い

- ・現行総合戦略のKPIは令和6年度目標値となっているため、今回の計画期間延長により令和7年度目標値に見直す必要がある。
- ・このKPI目標値の見直しについては、令和6年度中に事務局（企画広報課）と事業担当課で調整、整理したうえで、令和6年度まち・ひと・しごと創生会議（本会議）にて再設定した令和7年度目標値をお示しし、KPIに関連する総合戦略の改訂を行いたい。

■基本目標1 地産外商により安定した雇用を創出する

少子高齢化、過疎化が全国に先駆けて進む本市において、まち・ひと・しごと創生の「好循環」をつくり出し、人口減少と地域経済の活力低下に歯止めをかけるためには、産業振興による安定した雇用の創出、「しごと」づくりが欠かせません。

そのため本市では、令和2年3月に「四万十市産業振興計画 Ver.2」を策定したところですが、本戦略では、産業振興計画で掲げた取り組みを、さらに強化し加速化することで、安定した雇用を創出していくものです。

《数値目標》

■各分野における産出額等の増加

目標指標		基準値	目標値 (R6)
農業分野	農業産出額	43億1,000万円 (H29)	45億円以上
	認定農業者数	139人 (H30)	150人以上
林業分野	原木生産量	71,945 m ³ (H29)	75,000 m ³ 以上
	木材・木製品製造品出荷額等	8億4,960万円 (H30)	9億円以上
水産業分野	内水面漁業漁獲量	49 t (H29)	50 t以上
	海面漁業漁獲量	14 t (H29)	15 t以上
商工業分野	小売・卸売業年間商品販売額	690億7,100万円 (H27)	750億円以上
	製造品出荷額等	140億7,580万円 (H29)	160億円以上
観光分野	観光入込客数	118万4,666人 (H30)	130万人以上
	市内宿泊者数	22万2,115人 (H30)	25万人以上

※四万十市産業振興計画 Ver.2 (R2~R6) で掲げた5年後 (R6) の数値目標を本戦略の数値目標として設定。